新れ理 表する優良企業と思われていた ます。 卒者の就職も厳しい状況にあ 企業でさえ相次いで赤字、整 企業統合、 全国的に失業者が増加し、 新型インフルエンザも などがおこなわ

園 準優

潟県大会二位で久々に北 |勝の日本文理高校を破

健勝とご活躍そして幸多き年

ありますよう祈念申し上げ

秋の新チームの大会であの甲子

う感じが致します。

が数多く存在しており、まさに しては解決しえない大きな課題 染症対策などなど国際協力なく

人類の英知が試されているとい

います。ご多忙のなか快く講演 またとない講演会であったと思 研究分野の内容であり、

をお引き受け下されたご両氏に

の嵐が吹き荒れて、日本を代 大きな年でした。世界経済不 昨年は実に大変な混乱と変化

_ 方

母校新潟高校野球部

深く感謝申し上げる次第です。

まさに多士済々の同窓生 どうか本年も会員各位

(1)

ニュースもありました。 信越大会に出場という喜ばし ごしのこととお慶び申し上げ ましてはお健やかに新春をお 青山同窓会会員の皆様におか 新年おめでとう御座

継続の地域がある一方、

長引く

もむづかしい専門分野のお話を

大変分かりやすく語っていただ

資源偏在、貧困と格差、感

きました。特に素粒子の話

、ーベル賞の対象になるような

まさに

待ったなしの環境汚

国際的にもいまだに戦争状

新年のご挨拶 青山同窓会会長

長谷川 義明 (61 回)

困難な時局に時代を切り拓く卓 の政権交代がありました。この した判断、指導力が強く求め けるなだれ現象といえるほど れております。

Щ による講演でした。 [内春夫氏

学総合研究科法医学分野教授の との情報もあり楽しみにいたし21世紀枠で出場の期待も持てる 氏と76回の新潟大学大学院医歯 速器研究機構機構長の鈴木厚人 ております。 記事にありますが、お二方と 演会は7回の高エネルギー加 (本同窓会副会長 詳細は本会

《発行所》

青山同窓会

〒951-8127 新潟市中央区関屋下川原町2-635 新潟県立新潟高等学校内 $\texttt{TEL} \ \ 0\ 2\ 5\ -2\ 6\ 6\ -5\ 2\ 6\ 8 \\$ FAX 025-266-5268

> 《編集•発行人》 長谷川義明

《印刷所》 株式会社第一印刷所 〒950-8724 新潟市中央区和合町2-4-18 $T\ E\ L\ 0\ 2\ 5\ -\ 2\ 8\ 5\ -\ 7\ 1\ 6\ 1$ FAX 025-282-1776

青山同窓会新年会のお知らせ

青山同窓会会長 長谷川義明

の甲子

明けましておめでとうございます。恒例の青山同窓会の新年会を開催いたします。 普段会えない方々と大いに歓談して頂きたいと存じます。開催要領は下記のとおりです。各期幹事の皆様か らも同期の方々に連絡をしていただきたいと存じます。 また参加を希望される方はお誘い合わせて事務局までご一報ください。

青山同窓会事務局: TEL/FAX 025-266-5268

電子メールアドレス niigata_aoyama@yahoo.co.jp

日時:平成22年2月17日(水)

受付 午後6時

≪新年会は生徒の吹奏楽の演奏はありません≫

開宴 午後6時30分

会場:ホテルオークラ新潟

TEL 025-224-6111

会費:6,000円

青山同窓会総会のお知らせ

日時:平成22年7月16日(金)

受 付 午後5時30分 吹奏楽部演奏 午後5時40分

会 総 午後6時 懇親会 午後6時30分 会場:ホテルオークラ新潟 TEL 025-224-6111

会費:6,000円

※会場が変わりました。

年は政治も経済も暮らしも大乱 て おめでとうございます。昨

ローンに端を発した、米国の金

一年でした。サブプライム

フルエンザも発生し社会に不安

りました。凶悪事件も多く発生

し、その上、世界的に新型イン

政治面では夏の衆議院議員総選

大につながっております。また 下落で企業収益の悪化や失業増

挙の結果、自由民主党中心の政

から民主党中心の政権に代わ

直しに転じているものの、物価

レ状況にあり、国内経済は持ち 持続的に下落する緩やかなデフ ました。今、日本経済は物価が の破綻を契機に全世界に広がり 融危機は、リーマンブラザーズ

昨年は、トキめき新潟国体及び を投げました。そういった中で、

新年のご挨拶

参議院議員

佐藤 信 秋 (74 回)



青山同窓会の皆様、 広げられ、多くの感動と思い出 観光客が新潟を訪れました。 舞台が主に新潟となり、多くの HK大河ドラマ「天地人」では、 を残したと思います。また、N れ、県内各地で連日熱戦が繰り 障害者スポーツ大会)が開催さ

拠点性減少も懸念されていま ました。二〇一四年問題として があります。 良し、の新潟を一層目指す必要 す。だからこそ、災害から力強 北陸新幹線開業により、新潟の 平成十六年の水害、中越地震、 に我らがふる里、新潟の場合、 く復興し、住んで良し、訪れて き、貴重な人命、財産が奪われ 十八年の中越沖地震と災害が続 強く思うところであります。特 今年こそ良い年に、と誰もが

ことは、意外と知られていませ をはじめ、日本海側の穀倉地帯 ていることですが、国税収入も 国一であったことは良く知られ が多くの税を収めて、 ん。地租が主だった頃は、新潟 ナンバーワンだった時期がある 明治の初期、新潟の人口が全

り申し上げます。 数多く発信して行きたいもので 魅力を掘り出し、つくり出し、 これからは環日本海の時代で い、幸い多き年となるようお祈 新潟にとっても、今年こそ明る 指し、アルビレックスのように く、新潟アズナンバーワンを目 歌「ますらお」のように元気良 す。その一大拠点として、応援 す。皆様にとって、またふる里 に、財貨も供給してきた訳です。 大都会へ人材を供給するととも 達が遅れ、雇用の場が少なく、 い気象も影響し、近代産業の発

ます。 青山同窓会の皆様には平素よ あけましておめでとうござい

鞭撻を賜りますことをお願い申 御礼を申し上げます。 り格別のご支援を賜り、心より 本年も旧年中同様のご指導ご

第です。私事ではありまますが、 様に重ねて御礼を申し上げる次 潟2区より出馬し、12万2千票 による政権交代が実現いたしま とにはなりませんでした。しか する内閣の一端を担うというこ 残念ながら、政務三役を始めと 余を頂戴し小選挙区で当選させ 回衆議院総選挙において民主党 て頂きました。青山同窓会の皆 した。私も民主党公認として新 さて、昨年八月三十日の第45

青山同窓会の皆様への新年のごあいさつ

の整備を担いました。雪が厳し の殖産興業や交通ネットワーク

衆議院議員

鷲尾 英一郎 (13回)



自民党政治なるものへの否定で を打ち出すことができなかった しております。 ではないということも重々承知 したがって、総選挙の結果は、 すべく邁進しております。 対策特別委員会委員を拝命し、 はあっても民主党政権への信任 ことにある、と考えております。 が国民へ真に説得的なビジョン の不安が余りにも増大し、政治 の疲弊、社会の閉塞感、将来へ 目下全力を傾注して役責を果た 会理事、安全保障委員会、拉致 今回の政権交代は、国民生活

> なっております。円高が進んで 43) 全国平均より更に低く 調査開始後最低を記録し(〇

たいと思います。 後世言われるよう、歴史の批判 実現したからこそ、日本が復活 に耐えうる政権運営をして参り した、日本が再生したのだ、と しかし、あの時、政権交代が

り悲観的な材料が多いと言わざ るを得ません。 す。目下の日本の現状は、かな は悪化の一途を辿っておりま が、この間、足もとの経済状況 三か月余が経過しております さて、民主党政権が発足して

まず、諸悪の根源が少子化で

れなのに、景気対策はまったな リスクは高まっております。 す。これだけみても金利上昇の 化社会を迎えており、 ております。国債残高は先進国 費の伸びは毎年一兆円に上りま 最悪の八○○兆円余に上りま す。一方で財政も極度に悪化し 日本は先進国最悪の超高齢

す。環境産業の育成が環境技術 だからこそ、今、環境産業で がって財政需要は増大していま

ればならない水準です。した おり、為替への介入を考えなけ

為、青陵健児の名を汚すことな 状況でありますが、国家国民の 方の里山を含む農村地域を守の技術革新を生み、それが、地 お誓い申しあげ、新年の挨拶と に繋がるはずです。 り、技術輸出が日本全体の国富 いたします。 く国政にあたってまいることを 内外の諸情勢は極めて厳しい



し。新潟の有効求人倍率は今年

して三年目となりました。この

新潟市が政令指定都市に移行

ておめでとうございます。

青山の皆さま、新年明けまし

が放映されたことや、JR各社

「新潟に出かけましょう」と

で越後を舞台にした「天地人」

には他にはない追い風も吹いた い経済環境におかれる中、新潟

年でした。NHK大河ドラマ

キャンペーンを十月から年末ま 呼び掛けるデスティネーション

で開催いただいたことを受け

県とともに昨年を「大観光

浴びました。この勢いを借りて、

から約六十年間、三週間の海外

上村光司前会長に幹事長を委

した。

地域主権時代を先導する心意気

新潟市長

篠田 昭 (75 回

思います。 量を持つ阿賀野川という二つの 母なる川から育てられた新潟市 日から十二月二十七日まで開催 ね歩くことで実感いただけたと 域に設置された野外アートを訪 し文化」があることを、市内全 す。素晴らしい「水と土の暮ら は、まさに「水と土の王国」で 川、それに次ぐ日本第二位の水 しました。日本一の大河・信濃 大きな一歩を踏み出しました。 みたいまち・にいがた」に向け 「水と土の芸術祭」を七月十八 市としては独自の大型企画

らの猛反撃が全国からの称賛を ちをつくってまいります。 者は予測を大きく上回り、「市 優勝に輝きました。九回二死か 理高校野球部が県勢では初の準 は「水と土の文化創造都市」と 術祭になったと思います。今後 民が主役」「地域が主役」の芸 意見もいただきましたが、参加 して、さらに地域文化が薫るま また、夏の甲子園では日本文

自治体 (市町村)」との方向を る「1丁目1番地」 政策に据え、 年新たな段階を迎えました。本 の実現」を政権が最も大切にす 格的な政権交代によって誕生し た皆さまに感謝申し上げます。 トも大成功を収めました。ボラ た鳩山政権は、「地域主権時代 ンティアなどでご協力いただい 一地域主権時代の担い手は基礎 方で、日本の国づくりは昨

ます。ご協力をお願いいたしま 市民力、地域力を結集していき ていきます。先の見えにくい時 る限りの政策提言・提起を行っ として、鳩山政権の諸施策が地 地域主権時代を求めてきた一人 評価の難しいものも多く、新年 心に暮らせる新潟」を目指して、 代ではありますが、「ずっと安 す。しかし、基礎自治体中心の 度予算の編成も従来方式から大 きく変わり、大変難渋していま 方に有効に機能するよう、でき

乗り切っています。

昨年は全国の地方が大変厳し

結してつくり上げた政令市とい ましたが、十五市町村が大同団 など予期せぬ厳しい事態も起き 間、中越沖地震や世界金融危機

「大きな船」で時代の荒波を

芸術祭についてはさまざまな



き新潟大会というビッグイベン 秋のトキめき新潟国体、 トキめ 同

明確に打ち出しています。 鳩山政権の個別施策にはまだ 浦小学校、関屋中学校、新潟高 まれ、関屋田町の自宅から、浜 副会長、敦井副会長とともに、 りました。今でも、身分不相応 重責をお引き受けすることにな 間に、青山同窓会副会長という けでもさせていただこうと思っ 長谷川会長のお手伝いを少しだ たと反省しておりますが、風間 ております、私は、一九五○年 な大役で、お断りすればよかっ (昭和二十五年) に新潟市で生 この度、あれよあれよという

学部、大学院医学研究科とすす 四十三年)に76回生として卒業 み、新潟大学の法医学で三十年 校と通学し、一九六八年(昭和 目を迎えております。生まれて しました。その後、新潟大学医 しました。 夏の総会で副会長を退任いた

嘱され、 ました。 その間、両会長はじめ会員各

後輩各位のサポートに青山同窓 げます。先輩各位の励ましや、 た。改めて感謝とお礼を申し上 位には大変お世話になりまし 窓 会 総 告

青山同窓会副会長という重み

山内

春夫

(76 回)

られないようなところに名を連 なり、さらに、財新潟市体育協 を引き継いでもうすぐ二十年に 会副会長という、自分でも信じ 先生から、新潟県野球連盟会長 た、青山の先輩でもある、丹羽 ら応援して頂いております。ま 歩くことになり、多くの方々か という仕事では、父と同じ道を の中の蛙」と言えます。法医学 新潟島を離れたことのない、「井 旅行に二回飛び出した以外は

思いながら、この「重み」を感 な相談相手の一人になれたらと ました。在校生や後輩達の気軽 みんなで楽しめる仲間の輪が大 クにもアクセスできるように、 それぞれの同窓生のネットワー う友達の大事さを感じておりま ながり、同級生や仕事仲間とい の人生で、先輩、後輩というつ の部長として、学生と一緒に飲 願の甲子園という夢も見えてき きくなればと願っています。 のつながりはもちろんのこと す。青山同窓会という輪の中で んで騒いでおります。これまで ねております。 医学部陸上競技部と俳句部 そして、 大学で

お世話になりました。

じています。

石田 瑞穂 <u>67</u>

回

と恐縮しながら、勤めてまいり 会長を委嘱され、身に余る光栄 長谷川義明会長には副

会の素晴らしさを改めて感じま

平成二十一年度青山同窓会総会

現職員、畔柳

順一 (90回)

総会に先立ち、本校吹奏楽部

がホテルのロビーに満ち溢れま

出席いただきました渡辺操関西

青山同窓会長(66回)の挨拶を

の挨拶、今回初めて関西からご

ぶ同窓生たちの晴れやかな笑顔 会の頃には雨も止み、再会を喜 生憎の天候でしたが、同窓会開

の来賓紹介、新潟県立大学長の

猪口孝東京青山同窓会長(70回)

当日は朝から激しい雨の降る

る盛会となりました。

回も出席者六百二十七名を数え テル新潟を会場に開催され、今 総会がANAクラウンプラザホ

会長 (61回)・大滝祐幸校長の

の司会のもと、

長谷川義明同窓

挨拶、栗林貞一東京青山同窓会

前会長・現名誉会長(5回)他

年七月十日

同窓会

お迎えしました

総会は富山修一幹事長(75)

グテーマ等が、

出席者の皆様を

われ、『天地人』のオープニン 員によるミニ・コンサートが行

る今年は役員の改選も行われま 進められました。改選期に当た それぞれいただいた後、議事が

の声も上

窓会の関西支部発足がありま が出た時、(今まではすべて同 幹事諸君の献身で毎年会を重ね 窓生が講師でした。) あとから 人に)、先輩諸兄からクレーム が、同窓生以外の講師に先決(一 念式典において、記念講演講師 よ」と話された大先輩の言葉。 校歌と、丈夫を歌って涙が出た す。発会式で、「四十年ぶりに ております。また一一○周年記 無理なお願いにもかかわら 以来、関西青山同窓会も若い 在任中の思い出には、 青山同

=当時) には感謝の言葉もあり ません。 大学教授、関西青山同窓会会長 た、佐藤幸治先輩 回 京都

となど、思い出します。 羨ましいと他校から言われたこ 内高校同窓会長懇談会のお膳立 まる新潟高校(青山同窓会)が 同窓会総会に毎年七〇〇人も集 てをさせていただき、その席で、 よき上司(会長)のもとで、 また、長谷川会長の下で、

間を懐かしく思い出していま す。ありがとうございました。 楽しく過ごさせていただいた時

ず、「わかりました」と二本立

て講師を快く引き受けて下さっ

場の拍手をもって承認されまし 副会長(76回)の新任など、満 がり、長谷川会長の留任、 Щ

進みました。 委員長 (82回) の開会宣言の後、 早川祐子さん(91回)の司会で 続く懇親会は、栗原道平実行

指揮、君英夫さん(77回)のピ 校校歌」が斉唱されました。 校校歌」と新校歌「新潟高等学 アノ伴奏で、旧校歌「新潟中学 の後、五十嵐公さん(81回)の (4回) からのメッセージ披露 た。続いて佐藤信秋参議院議員 魂」とのご挨拶をいただきまし 篠田昭新潟市長(75回)からも 六左エ門前衆議院議員 **一厳しいときに頑張るのが青山** 長谷川会長挨拶、来賓の吉田 66 回 ·

に歓談がスタートしました。 発声で乾杯、その後はにぎやか 宴たけなわの中、PRタイム 上村光司前会長

田剛さん (81回) (水と土の芸 術祭)・池田美也子さん (9回) 野球オールスターゲーム)・神 では中野久さん(71回)(プロ の紹介がそれぞれ行われまし (0回) (第18代ポートクイーン) (日本画個展)・帆苅千春さん

ぞれ出席優秀の表彰を受けまし 名)・60回 (二十四名) がそれ く2回(二十八名)・3回(二十五 三十九名出席の5回が輝き、続 また、最多出席者の表彰は

ではポートクイーン帆苅さんに トが渡され、大いに盛り上がり 清酒『鶴の友』などのプレゼン より抽選が行われ、当選者には さらに、「お楽しみ抽 選会」

終盤には行田充元応援団長

50 回 のご

降の若者たちがステージ上に集 で無事閉会しました。 副会長(4回)による万歳三唱 お」の大合唱。最後は風間士郎 合、会場一丸となって「ますら



出していきました。 の声がいつまでも会場に残り、 各回でまとまって二次会に繰り その後も、名残を惜しむ人々

が開催されました。総会には46 ました。 ンタルホテル東京において平成 (金)、ANAインターコンチネ 一十一年度東京青山同窓会総会

平成二十一年十一月十三日 平成二十二年度東京青山同窓会総会報告 他 鈴木、広樹 98 回

回から7回までの七十四名の 席頂きました。 関佑樹学年幹事 113

アルビレックスチ

新潟高校校長、 櫻井麻利子先生 同窓会会長(61回)、大滝祐幸 新潟からも長谷川義明青山 同窓職員である (94回) にご出 回 の司

> 集できる場に東京青山同窓会を 同窓が集うだけでなく、新潟そ 伝えられたのですが、それは、 拶により始まりました。太田副 今後していきたいというもので 会長は猪口孝東京青山同窓会会 山同窓会副会長(71回) 会による第一部は太田裕東京青 して日本の再生へ向けて力を結 (70回) からのメッセージも

会の活動の他、国際都市かつ田 長からお話をお聞きしました。 事(77回)による会計報告が行 による会務報告と佐藤茂会計幹 ついて、大滝校長は、学業と部 園都市としての新潟の可能性に 長谷川会長は、新潟の青山同窓 ついて話されました。 活ともに充実した母校の様子に われた後、長谷川会長と大滝校 日下部朋子事務局長(2

栗林貞一名誉会長も野球部の活 乾杯により始まったのですが、 うのです。これには歓声が起こ 推薦されることが決まったとい 躍について触れられました。 青山同窓会名誉会長(5回)の 会による第二部は栗林貞一東京 りました。日下部事務局長の司 プライズがありました。新潟高 おける1世紀枠の県候補として 校が来年の選抜高校野球大会に なお、大滝校長のお話にはサ 同窓会開催

校内幹事

押木

洋 87 回

りましたが、皆少し恥ずかし と言いながら参加する場面があ かったせいか声が小さく、もう フォーマンスが披露されまし た。途中、私達も「新潟No.1 回行うことになりました。

アリーダーズによりダンスパ

り行われました。一位は11回の 夫の合唱が行われた後、西村正 星野学年幹事のリードによるナ 柿の種が提供されました。 位は72回の四名で、賞品として は同数で4回と7回の五名、五 八名、二位は59回の六名、三位 が佐野栄二氏(3回)と星野紹 一位から四位には新潟のお酒、 位には教育的配慮 (?) のリードによる校歌斉唱、 島津孝学年幹事 から

の恒例になるかもしれません。 た。最後の集合写真撮影は今後 者全員で集合写真を撮影しまし たのですが、今回は最後に出席 の閉会の辞により締めくくられ 徳東京青山同窓会副会長(72回) スピーチがあり、 (65 回)、

の大学に入学した11回のフレッ現役大学生紹介では、昨春関西 拶があり、続いて校内幹事から さん (3回)、高橋貞夫さん シュな四名を含め、七名から自 母校の近況が報告されました。 報告や懐かしい思い出話などの 富山浩司さん(79回)から近況 木久馬さん(5回)、西脇重孝 己紹介がありました。そして青 れた新潟の栗原道平さんより挨 いった後に、今回初めて参加さ さて一通り歓談がすすんで 池隆夫さん (7回)、 会は楽しく進

席者数コンテスト ておりました。 んも諸先輩方から温かなアドバ イスをうけ、楽しそうにすごし した。また若い現役学生の皆さ かしい思い出話に花が咲きま

会でした。

ことができました。 を関西青山同窓会に出席された ことでした。母校への熱い期待 の選抜甲子園出場なるかという 多くの方々のお話の中で感じる いっても昨秋大活躍した野球部 今回の話題の中心は、なんと

関西在住の方々がたくさん参加 もに、現役大学生の方々や若い る多くの方々に感謝するととと 開くにあたってたいへんなご尽 されることで今後益々発展され 和彦さん(8回)をはじめとす 力をなされている事務局の松本 ていただきます。 ることをお祈りし、 最後に、いつもこの同窓会を 報告とさせ

撮影の後もまだまだ名残惜しく 部のOBである伊藤洋介さん 話が尽きないような様子の大盛 たが、恒例の参加者全員の記念 とエールが大きな声で行われま 歌、新校歌を斉唱した後、野球 過ぎていきました。そして旧校 の閉会宣言でお開きとなりまし した。最後に中山均さん(83回) 83回)の指揮で「丈夫」斉唱 あっという間の二時間が

同窓会 Ш 役

		., ., .,					
	卒回	氏 名		卒回	氏	名	
会 長	61	長谷川 義 明	副幹事長	82	栗 原	道 平	
副会長	64	風 間 士 郎		82	小 林	しほり	
	69	敦 井 栄 一		83	吉田	徳 治	
	76	山 内 春 夫		84	行 田	充	
幹事長	75	富 山 修 一		85	渡辺	毅	
副幹事長	69	大 森 ゆかり		87	押木	洋	(校内幹事)
	74	河崎順昭		88	渋 谷	聡	
	75	小 島 富美子		91	横堀	真 弓	(校内幹事)
	76	北 村 幸 輝	監事	61	江 口	良 助	
	78	小 林 敬 直		72	渡辺	国 夫	
	79	白 井 行 雄	亚成91年	きの選任 しゅうしゅう			

平成21年度の選任

四十名が出席し、例年に劣らぬ 委員長(8回)などを含め、約 友昭さん(8回)の名司会で開 盛会となりました。 西青山同窓会」が、大阪新阪急 より参加した栗原道平総会実行 ホテルで開催されました。新潟 (土)、今年で十一回目となる「関 定刻の午後六時三十分に渡辺 平成二十一年十一月二十八日 最初に関西青山同窓会会長

ご挨拶があり、昨年新潟の総会 という内山準之助さん (5回) 続いて、昨年南魚沼に旅行して 温めたとのお話がありました。 に初めて参加し、同期と旧交を れぞれのテーブルで近況報告や にうちとけた雰囲気となり、そ した。立食形式のせいか、すぐ の音頭で乾杯し、歓談となりま おいしいお米と野菜に感激した である渡辺操さん (6回) より

関西青山同窓会

URL http://www.geocities.jp/niigata_aoyama/

81

砂 田 徹 うな干渉縞現象が電子にも観測される。陽子の内部にはクオークが存在する。粒子を電場で加速し、磁場で方向を変えたり収束させたりしてさらに加速し破壊し調べる。小さいものを加速させるには波長がその粒子と同程度のものが必要で粒子の加速には大きなエネルギーが必要。茨城県つくば学園都市にある高エネルギー研究機構の加速器は日本の素粒子研究の最先端である。

③ 日本が誇る素粒子研究

1971年高エネルギー物理学研究所が設立される。 湯川博士の提言で朝永博士が尽力され日本の素粒子研究を理論と実験の連携で進める方向に向かう。湯川秀樹博士(1949年ノーベル賞受賞)朝永振一郎博士(1965ノーベル賞受賞)。

カミオカンデ(第一世代)では超新星爆発時に発生するニュートリノの検出を成功させた。小柴昌俊博士は2002年ノーベル賞受賞。スーパーカミオカンデ(第二世代)では戸塚洋二博士(2008年没)により地球の裏側からやってくるニュートリノが大気側からやってくるものより量が少ないことを確認。これはニュートリノが地球を通る中で変化している(すなわち質量がゼロでない)ことを発見する(1998年)。

第三世代は講師、鈴木厚人博士のカムランド。カムランドは反ニュートリノの質量を発見し、地球が出している反ニュートリノを初検出する。これにより反ニュートリノを使った地球のCTスキャンが可能となり、ニュートリノ地球科学を誕生させる。

また研究所の実験において原子核内で陽子および中性子を束ねる力の伝達をしているとされるパイ中間子 (クオークと反クオークより構成される) と同類のB°中間子と反B°中間子がその崩壊の過程が同一でないことが確認された。これは小林一益川理論(小林誠(高エネルギー加速器研究機構原子核研究所元所長)と益川敏英(京都産業大学理学部教授、元京都大学基礎物理学研究所所長。2008年ノーベル賞受賞)のCP対称性の破れの実験的証拠となる。

④ 我々は素粒子をどこまで理解したか

物質の基本粒子

クオーク

u (アップ)	d (ダウン)	第一世代
c (チャーム)	s (ストレンジ)	第二世代
t (トップ)	b (ボトム)	第三世代
レプトン		

 v_e 電子ニュートリノ e 電子 第一世代 v_μ ミューニュートリノ μ ミュー粒子 第二世代 v_τ タウニュートリノ τ タウ粒子 第三世代

クオークおよびレプトンは原子の周期表(高校の化学の時間を思い出してください) と同じ量子数の周期性を持っており、原子が原子核と電子から成る複合粒子であるように、もっと基本的な何か(粒子?)からできているのではと推測される。素粒子は原子核内で力のやり取りをしており、四つの力に関与している。電磁気力、重力、弱い力、強い力、それぞれの力の伝達子を 光子(フォトン)、グラビトン、弱ボゾン、グルーオン と呼ぶ。ニュートリノは弱い力に関与しており弱ボゾンを出す。弱ボゾンを出していればその素粒子はニュートリノと判定できる。クオークは強い力に関与しておりグルーオンを出している。(弱いカー原子核が自然崩壊する時に関る力、強いカー原子核内で陽子、中性子を結び付けている力)

⑤ 素粒子の探求=宇宙誕生・進化の探求

素粒子研究はこの四つの力の統一研究に関与する。 発見されている素粒子がもともとはさらに極微の同 一の素粒子でできているとなると四つの力も根源は 単一の力ということになる。

電磁気力と弱い力の統一(同一の理論式で説明され得る)は加速器実験で実証された。これには 10^{13} 度 C の高温が必要。これと強い力の統一(大統一、 10^{26} 度 C)も予言されている。重力との統一(超大統一、 10^{30} 度 C)の実証には現在の加速器技術では 冥王星の軌道くらいの大きさが必要とされる。

超大統一が実在したとされるのはビッグバン直後とされる。ビッグバン後 10^{-44} 秒後に重力が分岐、強い力の分岐は 10^{-36} 秒後、電磁気力と弱い力の分岐が 10^{-11} 秒後、1 秒後には陽子が誕生し3分以内に水素やヘリウムが形成された。宇宙はエネルギーが物質に変わってゆく姿とも言える。

⑥ 素粒子で宇宙の謎を解く

宇宙探訪は光学望遠鏡からさらに遠くビッグバンから38万年後をさぐる電波望遠鏡時代や、ビッグバンの1秒以内をさぐる素粒子望遠鏡の時代へ入っている。超対称性素粒子(CP対称性)の研究も進められ、解明されれば反物質の消滅の理論的根拠となり、超ひも理論にも発展する。すべての素粒子は1種類の小さな紐(弦の様な振動)で成り立っており、ひも同士の相関関係や振動の仕方の違いで異なる素粒子として観測される。(実験的に未検証なれど有力理論)

この理論では宇宙が10次元の多次元になっていることが予言される。現在の観測される宇宙=3次元空間+時間(四次元)の中に極微のあるいは(粒子の相互移動がないため)通常は観測されていない次元が存在する可能性もある。

ビッグバン以降転換された物質は宇宙の4%であり、23%が暗黒物質、残り73%が宇宙にエネルギー状態で存在すると考えられている。この23%の暗黒物質が超対称性素粒子と考えられている。宇宙の成り立ちも研究しつつ素粒子研究はその終着である一種類の粒子、一種類の力の解明へと向かっている。世界最大の加速器がヨーロッパ、スイスジュネーブ郊外にあり近々稼動する。ここでの実験、研究が進めばあと数年でもっとさまざまなことがわかってくる。

⑦ 終わりに

古代インドでは宇宙は地球を象が乗せ象を亀がの せ亀を蛇が支えている。と考えられていた文化があっ た。象は解明した。亀も解明しつつある。次は蛇(最 終素粒子理論)である。ウロボロスの蛇がその全容 を現しつつある。

報告者あとがき

素粒子がエネルギーを内包するなれば素粒子研究は宇宙の73%のエネルギーをとりこめる可能性を有しているかもしれない。原子力では太陽系内航行がやっとだろうが素粒子エンジンなれば銀河間航行、次元航行も可能かと想像をめぐらせてしまう。理論的に理解するのは記者には困難でしたがとてもわくわくするお話でした。

鈴木先生のご講演に感謝申し上げますとともに、益々 のご発展と更なるご栄誉を祈念申し上げます。

(石井智裕)

第6回 青山学術文化講演会開催報告

会報編集委員 石井 智裕 (79回) 坂井奈津子 (96回)

昨年 11 月 14 日第 6 回青山学術文化講演会が、新潟 高校視聴覚ホール (400 人収容) で開催されました。 今回の講師は次の方々です。

1 山内春夫さん(76回)

新潟大学大学院医歯学総合研究科 法医学分野教授

2 鈴木厚人さん(73回)

高エネルギー加速器研究機構 機構長以下、それぞれのご講演について要旨を報告します。



講演 1 「医療への採点とプロフェッショナル・オートノミー

山内春夫さん (76 回) ① 医療の採点と合格点 日頃病気になった時 に受ける医療を採点し てみる。

80 点以上··合格

 $60 \sim 70$ 点・・合格だけど点数が低いので反省点を早期に改善する事が必要。

40~50点・・不合格。研修・改善によって個人 の責任を問わない。

20~30点・・重過失。個人の責任を問う。

10 点以下, · 採点対象外。

採点するのは、患者さんや家族・自己採点・医療仲間・第3者。自分の目を無色透明なフィルターにして、自分の目で見て、自分の頭で考える。

② プロフェッショナル・オートノミーとは。

「じりつ」には、自律 (オートノミー) と自立 (インディペンデンス) の2つがある。

自律=自己規律(自主管理・自制と自己決定が出来る事。)

自律できてこそ、自立できる。

③ 医療事故について

医療事故の裁判では、医学的に妥当な方法であったかに焦点が絞られる。事故が起きた時の責任は、刑事処分(業務上過失致死傷)·行政処分(免許の取消、停止等)·民事的解決(損害賠償)の3種類がある。

過去 60 年間の医療事故の刑事処分をみると、裁判 案件が増えている事がわかる。

④ 実際に実刑・執行猶予判決を受けた事例の紹介 医学部4年の学生に27例の医療事故の事例を紹介 し、採点をしてもらった。

事例毎の平均点を出すと、裁判結果と大体同じような妥当な採点結果になった。

⑤ 診療関連死モデル事業

モデル事業の目的は、解剖所見に基づき正確な死 因究明をし、調査・分析によって問題点を指摘し、 再発防止に役立てる事です。

新潟県は2005年のモデル事業のスタート時に名乗りをあげた。調査結果を医療事故調査委員会が判断する。その結果、個人を刑事処分にするだけで終わりにしてしまうことは医療にとってプラスにならない。それよりも、医療事故に関わった人を研修し、レベルアップして医療に戻るような法的整備・検討が必要である。

そこで、オートノミーが重要になってくる。起きた事柄をはっきりさせ、事故が起きないように自浄 作用が働き医療が良くなってくる事が大切である。

また、調査結果を早く出す為には、解剖の迅速化が必要。

⑥ 解剖率について。

総死亡数に占める解剖の割合は3%。20年前の 6.5%と比べると解剖率が落ちている。特に、病理解 剖の減少率が大きい。

画像診断では予想所見の確認は出来るが、解剖をしないと予想外の思いがけない発見が見つけられない。

犯罪の見逃し、事故・事件の見逃し、食中毒・薬物混入等の見逃しを防ぐため、安心・安全な日本社会の構築のために、解剖をして死因究明する事は大切である。

以上の活動によって採点対象外の医療を無くし、医療をより良くするため、個人の刑事責任を問うだけでなく医療に戻る事の出来るシステム構築を目指したい。

報告者あとがき

山内先生の講演は、自分で医療を採点してみるという身近で取り組みやすい事柄を通して、医療を行う際に起こりうる医療事故の問題を、事例をあげて説明して頂きました。

ニュースで耳にしたことのある医療事故の事例もあり、興味を持って聞く事が出来ました。先生が地域代表として取り組まれているモデル事業が本事業となり、 今後の医療に大きく貢献されることを期待しておりませ

(坂井奈津子)



講演2「素粒子で宇宙を調べる 一極微と極大の世界の関係一」

鈴木厚人さん (73回)

① 話のはじめに

ウロボロスの蛇 一頭 の蛇が自分のしっぽを飲み 込んでいる図

極微である素粒子の世界から原子核、原子、地球 規模、太陽系規模、銀河規模と続き、極大の宇宙が ふたたび極微の世界へと続いていることを暗示する。 蛇は古代信仰で長寿の象徴の意味がある。

② 素の探求

見えないものを調べる方法は ----- 壊して中を みる(すいか割りのように)

陽子をパチンコ玉の大きさにすると人間は太陽系の大きさになる。陽子の中を見るには3kmの長さの電子線形加速器で陽子を破壊し内部を探る。

アインシュタイン相対性理論の e=mc² エネルギー=質量*光速² はエネルギーがあれば物質は生成されることも示している。 微細の世界では量子力学が支配する。原子は原子核の周りを粒子としての電子が回っているという図になるが、電子には波としての性質も実験で確認されている。水面の波のよ

同 湯川真人さん(71回 事業創造大学院大学 窓 生 訪 問 を訪ねて。

会報編集委員

平成22年1月1日

坂井奈津子(9回)石井 智裕(79回)

で湯川先生は笑顔で迎えてくだ いました。 新潟駅南にある校舎の学長室

先生は新潟大学付属小学校中

培われたご経験をもとに、事業 行取締役〜興銀第一ライフア 資運用の分野で要職を歴任さ 学校を経て新潟高校をご卒業 されています。 創造とその精神を学ぶ次世代の を務められています。金融界で 学長を経て平成二十年より学長 取締役社長など金融界のトップ シティトラスト信託銀行代表 セットマネジメント常務取締役 れ、その後JPモルガン信託銀 日本興業銀行(現みずほ)で投 で国際関係論を専攻、卒業後は マーケットでご活躍後、 八材養成にお忙しい日々をすご 東京大学教養学部教養学科 私たち編集委員 本学副

成長の果実である金融資金の再 垣間見ることができました。 導入し、その資金を海外現地法 内での運用資産の調達には限界 顧問会社に取り入れるべく努力 用であるが、高度成長期の日本 生産が必要になってくる。この を維持していくためには、高度 という金融資産が増えてくる もあり、中東のオイルマネーを しました。また、当時は日本国 き姿を学び、それを日本の投資 会社をまわり資産運用のあるべ は当時欧米の最先端の資産運用 も技術も遅れていたため、先生 では欧米に比べ資産運用の知識 金融資産の再生産技術が資産運 る。成熟した経済において成長 が、経済の潜在成長率は低下す 企業も所得が増え、貯蓄や資本 人で運用することにも取り組ま 高度経済成長が進むと個人も

仕組まれた金融商品にまで発 わゆる金融工学的技術によっ 近年、金融資産の運用対象は

とも話されました。

今推奨される本として「B L

も先生のお話で金融界の一端を 思う、と指摘されました。 できるものを基本にすべきだと といったリスクを客観的に判断 式」、一国の総合的経済力や国 企業の経営力を評価する「株 リスク判断を間違えさせる。そ 展してきたが、 金融政策を表す「金利=債券」 力を反映する「為替」、景気や 体に直結する金融資産、つまり 運用対象は、できるだけ経済実 の原因でもあった。金融資産の れが、昨年のリーマンショック 所在が不透明になり、投資家の 合わされ方によってはリスクの 金融商品の組み

であり、企業に携わる方々は、 ドは、これまでになく速いもの これまでの自動車産業やエレク BRICsのような強力な経済 持つ必要があるのではないか、 させる可能性がある。現在起き るのではなく、一体として溶け 新興国がリードしていく中で、 が変わってゆくと思う。例えば、 変化しており、これまでの常識 ている経済の構造変化のスピー トロニクス業界のあり方を一変 車、太陽光発電などの新産業は、 必要があろう。また、電気自動 合う形での経済成長を追求する 日本は内需・外需と分けて考え 日々そうした視点をしっかりと 今、世界の経済構造は大きく

> なりうる、という教示でしょう 在し、時代変化の大きな要因に 済・産業・企業にも潜在的に存 確実性」)は、今やどの国の経 白鳥は統計的に把握しえないも は白いことが前提であり、黒い を挙げていただきました。白鳥 A C K のだが、その不確実な存在(「不 S W A N (黒い白鳥)

期の思想史の研究もされている で明治維新を実現させた潜在的 化レベルが、幕末から短い時間 営に生かしていった史料が残さ が徂徠学を学び、それを村落経 ものがあり、例えば名主クラス 化程度は武士階級に劣らず高い そうです。想像以上に民衆の文 史に興味をもたれ、特に江戸後 エネルギーとなったのではない れている。これらの高い民衆文 自分を見つめなおすためにも歴 か、と話されます。 教職の傍ら日本人としてのご 高校時代に

アメリカに留学されています。 はAFSの留学生になり一年間

になる、と話されます。

年は佐藤富治君と大門啓治 するだけだ。東京の二人は、 柳君が事務能力を駆使して、 た来たからである。新潟は、 かしいが、幹事が真面目にやっ 同窓会総会の前売会員券を担当 ているのは、自分で云うのもお だ。二ケ月も前に案内状を出 人でまとめて呉れていて、

成立ち、それらの歴史や文化の する良い経験となったとのこ く異なったアメリカを体験され 時代、国力や生活環境など大き 新潟から東京へ行くのも大変な められておられるとのこと。 それが将来の自分を支えるもの 教養の大切さを知って欲しい。 なえるための基本となる幅広い 自分が進むべき方向を見つけ出 意義と多様性を学び、その中で 目を向けさせ国際関係の仕事を たことが日本を超えたところに の同窓会にも出席され旧交を温 して欲しい。そして、それをか 先生の益々のご活躍をご祈念 新潟では数年前から付属中学 学生には、世界や国、 社会の た人は二人だけではない。 逢う事で語り合えるようになっ 二人共私とは在学中殆んど交遊 は無かった。卒業して同期会で て来る熱心さだった。余談だが、

同 期 告

申

で地元在住者が、秋には東京で 第5回の同期会は、 都圏に住んでいる者がそれぞ 春に新潟

と称して行って来た。幹事は、 は二人ずつ輪番である。

東京玲瓏会 (第58回) 加藤 の出席報告 (58 回)

れ三十人程度集って「玲瓏会」

新潟は青柳廣士君と私で、東京 とっていないが二十数年来続い



とってからの友人は大切だ。

る者は元気者である。平成 東京のビジネス街の真昼時は、 潟から十人の参加があった。病 ビルをこわす騒音はしていた 十五日(日))はお天気も良く、 を得て居られる同期の諸君には が大当りで四十人出席。内、 宴で、大手町のビルの中にある れは同期会の効用だと思う。 いた。今年は日曜日の正午の開 レストランで行われ、この設定 て、当日(平成二十一年十一月 一十二年の三月までには七十八 人通りも少なく閑散として 同期会に出て来

宴会を無事終了した。 体時間通りにこなし、三時間の 才以上になる連中である。各人 分間の近況報告スピーチも大 わが「玲瓏会」は、この二回

と思う。 幹事も細川君に協力して傘寿の 元気老人の集りにしたいものだ 練って居るようである。従来の 貝実君である。既に色々構想を 合の幹事は、温泉大好人間の細 年になるのであろうか。この場 で二回行って来た。次回は再来 の集りの他に、新潟東京合同で 泊の会合を五年に一回、今ま

> 開催ということもあって、特別 場も固定している。一年おきの 隔年で開催することになり、会 リン演奏などのイベントもあっ にエールを送って一次会は散会 丈夫を歌い、宮地・関根両先生 盛り上がる。会のしめくくりは、 叙し、近況を語り合い、昔話で の催しもなく、お互いの久闊を 暦を祝う会を開催してからは、 たが、平成十五年にオープンし た朱鷺メッセのホテル日航で還 飛び入りによるヴァイオ しみである。

今回は、卒業後初めて顔を見せ ろいろな人と話をする。今まで えんと話が続く。席を替え、い 発見がある。次回は二年後、 た人もあり、常に新たな出来事、 次へという人も少なくなった。 話で新しい発見がある。深更に 話したことのなかった人との会 堀七のジョイアミーアへ。ほと 及びようやく散会。最近は更に んど全員が参加し、また、えん 一次会はいつものとおり、

きることを祈りながら「ますら

もので、宴は日本海に沈む夕日 楽しい時間は過ぎ行くのが早い かれ、各クラスごとの撮影会と 懐かしむ笑い声がそこかしこ聞 各テーブルで話の輪が広がりお 方々より一言お話しいただき、 に六年後に全員が元気で再会で すすんでいきました。懐かしく 互いの現況の報告、高校時代を 出席いただいた恩師 た。 五々夜の町へと散会したのでし ら楽しい時間を過ごし、三々 み・語らい・肩を叩き合いなが の二次会と時間の許す限り、 でワインのグラスを傾けながら のナイトクルージング楽しんだ 後、対岸のポルトカーブドッチ お」で一次会は幕を閉じました。 ウォーターシャトルで信濃川

制 ₫

通

「ひとけたの集い」 開催

思います。 寂しさを覚える人も多いことと 報も廃刊となり、ふと、一抹の よりどころとしていた通信部会 や四年、総会が無くなり、心の 通信制閉課程記念式典からは

会」と銘打ち同期会をホテル日 山第82回三十五周年記念同窓 小田 も通信を教えておられました。 名もの当時の通信制専任の先生 七十一名がやってきました。十 粟島から、関東地区から、総勢 けたの集い」を開催しました。 日午後、新潟駅万代口近くのク オリスビル・信濃川で、「ひと 中・下越一円から、佐渡から、 そうしたなか、昨年十一月七 (当時は本校全日制の先生方

航新潟のスカイバンケット鳳凰

で開催しました。実行委員会と

しては前回の三十周年記念同窓

ひしと伝わってきます。 に寄せる同窓の熱い思いがひし 送数に対する出席率42%。 高橋 榮治 (通8回) 通信

昭和五十年発足しました。 望者を含む)の親睦の会として と一緒に学んだ十二回位迄の希 九回まで(但し、ひとけた世代 回数ひとけた、つまり一回から 「ひとけたの集い」は、

成長期で、百姓に日曜は無く 学んでいました。あの高度経済 境遇が違い過ぎて学年制が採ら れず、各自、その境遇に応じて ひとけたの私達の在学時は

青山70回同期会 かこ・げんざい

そしてみらい 伊藤 善允 (70回)

が読み上げられ、物故者への黙 から同期会は始まる。 人の亡くなった仲間の名前 恩

対応の様子が隠れたエピソード が天皇杯・皇后杯を獲得して終 わったこともあり、話題は昭和 三十九年の新潟国体に。宮地先 ア軒。四十五年ぶりの新潟国体 をお迎えし、六十人が参加して 一年ぶりに開催。会場はイタリ 宮地正樹先生、関根彰圓先生 平成二十一年十月十八日、

が終わるころには、アルコール がっていく。 会話のボリュームはどんどん上 力には感嘆する。先生方のお話 もまわり始め、各テーブルでの 露、原語で次々と歌っていく。 いつもの世界一周歌の旅を披 周はかなわなかったが、記憶

八年と三回にわたって、懐かし き学舎での恩師の授業、 の新校舎見学やジャズバンドの 年の湯沢での一泊の会、十二年 一十五周年の会から、平成四年、 かつては、 昭和六十二年の 平成十

また六年後に

澤田

俊明

82 回

した。

Æ

کو

ざいます。 皆様明けましておめでとうご

昨年卒業三十五周年の記念の年

四十九年卒業の我々82回生は、 な一年だったでしょうか。昭和 昨年は、皆様にとっていかが ことで昨年八月二十五日に「青 が、切りのいい記念の年という 年おきに行ってきていました を迎えました。 これまでも第2回同期会を五



先生の乾杯で祝宴の幕が開きま 福田実行委員長の挨拶、

も出席下さいました。案内状発

回のスクーリングには多くの人 会社は長時間労働の時代で月一 出席者は恩師九名を含み総勢 指し準備を進めてきましたが、 会を超える一二〇名の出席を目



達の間は太い絆でしっかり結ば を終えた後の夜間の家庭学習 て深く学ばせて頂きました。 れてゆきました。着実に、そし に取って、学習はほとんど仕事 で、レポートを介して先生と私 こうした状況から多くの同窓

クーリングを組んで下さいまし 期に一週間前後の夏季合宿ス でした。昭和三十年代はこの時 い易い時期はお盆の直後だけ 農家も会社も連続した休みを がなかなか出席できませんでし

特

別

稿

私たちは一九九四年以来毎年 老いて楽しむ

「本校三階の教室にござをし

同窓会を続けてきた。

途切れることなく演劇部

徒が交替で。」 学校の釜で飯を炊き、炊事は生 日四合と枕と毛布持参。関屋小 いて宿泊室に、二階の教室で授 業を、屋上は物干し場に。米一

(新発田・新津・新潟・三条・ この夏季合宿と生徒会六支部 ました。感動の三時間でした。 なつかしさに涙ぐむ人も居り

く強固で清清しい友情が育った ものと感謝しております。 によって、打てば響く、今に続 長岡・佐渡)の旺盛な自主活動

と」で彩りを添えて頂きました。 洲の「偶感」と、女性十数名に スピーチを聞かせて頂きまし 志から、それぞれ含蓄に富んだ よる合唱「もみじ」と「ふるさ 音頭で乾杯・そして宴会歓談。 さんのご挨拶・渡邊衷郎先生の 同窓二十六名に黙祷。山田源行 れた、1~12回がお世話になっ 始まりした。お亡くなりになら た。加藤守さんの詩吟、西郷南 先生からご祝辞・1回上重正 た先生方十三名および1~12回 んと7回高橋茂子さんの司会で 最後は全員一つの大きな輪に 宴会中は各先生方及び同窓有 「集い」は6回養田太一郎さ

七年末にスタートした。

度演じてみたいね」がきっかけ とになった。昔と変わらない若 がた。に無料の稽古場を確保で となり、礎小学校跡地に建設さ 気分での誰かのひと言「もう一 である。その二次会でホロ酔い 囲んでの楽しい歓談のひととき て『瀧澤塾』と名付け、平成 きたことでにわかに実現するこ れたばかりの゛クロスパルにい 休憩時間に、先生オリジナル ているところだ。 校演劇部との共演も……と夢見 つ、最近復活したらしい新潟高 を傾けられることに感謝しつ

ウキス興源寺様のご好意を得 なし芳一」と名作に挑んできた。 ンナよ木からおりてこい」「耳 で「セロ弾きのゴーシュ」「ブ させていただいている。これま 本堂をお借りして発表会を開催 て、毎年秋分の日に、立派なご 後幸運にも中央区附船町にある 古の時間を過ごしている。その たりしながらの、ぜいたくな稽 かけた脳味噌を補充してもらっ ″おもしろ文学談義″ に枯れ

キャスト 田中光二(7回)顧問 瀧澤強尾紀子(71回)近藤束穂(73回) 五十嵐松夫(70回)曽我勝四郎 永井健司(6回)青木彰(8回) (70回) 伊与部閱子 (71回) 鷲 (高校生当時氏名)

らかさを残している木々の若葉 谷川沿いを徐々に標高をあげて いると神々しい程だナア」 が眼に快い。「この新緑を観て 行く車窓からは、まだ新緑の柔 で高速道を降り新穂高温泉

車中に飛び交う。 どと声が続く。この歳まで生き がる。それに呼応して「あらた 生の陰影が伝わってくる会話が てきた各々の山あり谷ありの人 な感慨からなんだろうナア」な が奥の細道で詠んだ心境もそん ない悟りすましたような声があ ふと青葉若葉の日の光……芭蕉 日頃の言動からは思いもよら

四十有余年を経て新たに情熱

と頭をよぎる。 人達の喜びと汗と涙がながされ と山稜の間に、どれだけ多くの 眺めることが出来た。この観望 望台からは北アルプスの槍、 たのか……などという感慨がふ 2,156mの高みに立つ。 プウェイを乗り継いで一挙に 高、焼岳の雄大な峰々を存分に 新穂高温泉駅から二つのロ

穂山荘を経て丸山(2,452 そこから残雪の登山道に入り西 イ草、舞鶴草など季節の花々。 ガサ草の白い大輪の花、エンレ m) まで登る。 足元を観ると残雪の間にキヌ

洋

(68 回)

くっきり指呼の間に迫ってく る。三時間弱の登山で汗を流し 北アルプスの山巓達は

穂高・上高地を行く(86会歩こう会) |〇〇九年六月九日~十日

報告

朗読劇

健司

(67 回 けで、胸の中に甘酸っぱいよう のものではないはずだ。その穂 て来る。この気持ちは山男だけ な、なつかしい想いがこみあげ

を見て下さった瀧澤強 で、当時顧問として熱心に面倒 67回から73回までのメンバー

穂高・上高地……口にしただ 六月九日 鈴木

こう会」の舞台だ。 の新潟駅南口を朝六時三十分、 高と上高地が二〇〇九年の 十三人で貸切バスで出発。松本 梅雨入り前の薄曇 歩

かみさん夫妻のひなびたもてな 奥飛騨温泉で我々と同世代のお ぼ」に投宿。宿の住所は高山市 くっきりと望まれ、今回の山行 槍ヶ岳の屹立した山容がさらに テーキを堪能し翌日の行程に備 て麓の新穂高温泉の「つくしん が心にしみる。飛騨牛のス 翌朝には宿の近辺から、 段と稔り多いものとなっ

地 畔には人馴れした鴨、木道には カーが行き交い 昔と変わらな 容で我々を迎えてくれた。七日 とんど消えてしまったが、池越 い賑わいを見せていた。明神池 すが天下の上高地、大勢のハイ された。平日にもかかわらずさ 野生ランのノビネチドリが散見 モンカズラの紫色の花が咲き乱 を三時間ほどかけて周遊。道沿 かりのウェストン碑に立ち寄 にはウェストン祭が行われたば は大正池の象徴だった倒木もほ れ下る清冽な梓川の左岸、右岸 しに望む奥穂高は変わらない偉 ら大正池を経て上高地へ。今で しスタート。奥穂高の真下を流 は今も別天地そのものだっ の群れも出没し、まさに上高 には白い小梨の花 ラショウ 河童橋を経て明神池をめざ 林床には紅花イチヤク草、 茂敬、

の一節を口ずさみながら帰途に 穂高は茜よ……」と山小屋の灯 で汗を流し「暮れゆくは白馬か

施された「歩こう会」。 絶妙の行程を組み合わされて実 山行きとハイキング、今回も

とアシスト。つくづく多士済々 を思う。 の68回の一員でいることの幸せ 両君の行き届いたプランニング いつもながら森田、加藤(達)

> 村の「たいしたもん蛇」が圧巻 の前のアトラクションでは関川

田大六村長が指揮しておられる であったが、何とわが大先輩平

車は前日の山道を曲折しなが

いた。 りで、その日、信越地方も梅雨 県から新潟県にさしかかるあた 入りした模様とラジオが伝えて 緒に歩きたいと思う。車が長野 加できなかった人達とはまた一 念ながら、いろいろな事情で参 への期待が話題になる。今回残 帰りの車中では、早くも次回

に『女王』の名にふさわしいも スタイルの良さと相まってまさ その歌唱力と堂々たる貫禄は

のだった。

飯利武志、 郎、鈴木喜也、鈴木洋、 加藤健一、加藤達雄、駒林進四 彦、水本源弥、森田浩二、若林 若松昌弘 岩原修爾、 河西厚、 藤崎昌 ットは岩原修爾)

> 良かったのは、横七番町の姐さ 出来であったが、何といっても

小唄・佐渡おけさ)も素晴しい と古町芸妓衆の歌と踊り(新潟 か、県民謡連盟の「佐渡おけさ」

大先輩の活躍に刺激されたの

ま、小林幸子嬢の「ありがとう」

(作詞作曲・黑坂黑太郎)で、

上げていたが今年からガラス越 天皇陛下のお言葉を期待申し

帰りには沢渡の日帰り温泉

64国体・ ソフトテニス 三位入賞を祝して

高木 睦弘 (64回)

念。それはともかく本題に入ろ しの御挨拶に変更されたのは残

が東北電力ビッグスワンスタジ

トキめき新潟国体の総合開会式

平成二十一年九月二十六日、

アムで開催された。セレモニー

先生であるが、そのテニスの指 体の少女の監督津野誠司君(88 年生で部長を務めたのが、今国 先生が通信制に移られた時の三 年新潟国体の教員の選手であっ で同部の顧問であった。三十九 て今国体では第三位という素晴 スト8に輝いたその余勢を駆っ ある。そして今国体の強化のた 健体育課勤務を命じられたので 発揮していた。新潟東高などで 導力たるや一種のカリスマ性を 回)である。彼は本職は国語の 員達をしごいたわけだが、石崎 た石崎和美先生と共に男女の部 り、昭和四十六年~六十三年ま で新潟高校軟式庭球部員であ め巻高に赴任し、選抜で全国べ の実績を買われて、何と県の保 しい成績をあげたのである。 私は昭和二十八年~三十年ま

り、「只今の結果、一着平田君」

で終るのであった。

かった)で常に独泳されていた。 校のプール(市営プールはな

「第○のコース平田君」で始ま

長距離(千五百米など)選手と ではないか。平田先輩は水泳の

して活躍されたのだが、新潟高

高の英語の先生。新潟高校の女 と伝統が息づいているのだ。 野・柳のテニスには青山の歴史 子の黄金時代の選手で、この津 コーチの柳直子(旧姓田村) (4回) も本校出身で小千谷

> 0 В 会 報

> > 告

野球部講演会に想う

竹内公英

83 回

平成二十一年九月二十一日

氏 (8回) の講演会が、新潟高 た。彼の高校在学以来、私にとっ 校視聴覚ホールで行われまし (月) 午後一時から、大越健介



ては実に三十年ぶりの再会でし 今回の来校は、

野球部が、夏季大会十三年ぶり う記念すべき年でもありま しょうか、奇しくも今年は我が ことにあったようです。運命的 る東京大学野球部の梃入れ策の では二十八年ぶり決勝進出とい に県ベスト8、そして秋季大会 な巡り合わせとでも言うので 校で、入部の勧誘をするという 環として、OBそれぞれの母

せんでした。 たという、偶然が重なっての再 ま現三年生部員の保護者とし の深い絆を強く感じざるを得ま な縁と、時代を超えた〇B相互 会だったわけです。何か不思議 て、久々に〇B会活動に参加 ン支局長から、今年六月に帰国 したばかり、私自身も、たまた しかも、彼はNHKワシント

けで、そのほとんどは高校野球 生にいかに野球が深く関わり、 の素晴らしさと、自分自身の人 目的に関する話は最後の最後だ さて講演内容ですが、当初の

吹奏楽部OB会

恒例の

「ボンクレバ

ンド 117回

小田

す。

新潟高校の視聴覚室で吹奏楽部

年は八月十五日

土 に、 役立ってきたかということでし

聞こえてきました

に視聴覚ホールに楽器を下し

増子則義(9回)、渡辺久雄沢雅行(9回)、井狩歩(9回)、

11296

回) 捧陽介 (11回) 以上2名。回)、倉島敏志、佐久間亮介

一十二年度総会予定

十一月二十日

主。

校にあるものと、

テージ上で初見大会を開始。事

曲を次から次へと・・・・。休憩時

「崖の上のポニョ」や、金管

木管アンサンブルによ

、

ーによる「スペイン」が

日は、

しいコンクールの自由曲や課題

九時に集合し、十時からス

に参加者のみなさんにリクエ

方に参加していただきました。

プスからジャズ、さらには懐か

クの3つの絵」、などなど。ポッ

ト民謡による組曲」、「ローレッ

あり、正確な人数は分からない の人や、現役の飛び入り参加も ました。) 午前、午後のみ参加

およそ三十名くらいの

本当にお盆開催になってしまい

ド」、「天馬の道」、「吹奏楽のた シング・シング」、「ディスコキッ

めの風之舞」、「ナブッコ序曲」、

「キャンディード序曲」、「ケル

「ボンクレバンド」を行いまし

(顧問と日程調整したら、

B会夏の恒例行事となった

世」、「ディズニーメドレー」、「ト

しました。曲目は、「ルパン三 みの楽譜から適当に選んで演

トロファンタジー」、「シング・

た。東京六大学や日米大学野球 ど役立ったか。そして時を経て を前に熱く語ってもらいまし 息子たちにも伝えて来たという 親となってからも、その素晴ら での活躍だけでなく、NHK入 ことを、全部員とOB・保護者 しさを、同じ高校球児となった 後もその経験と人脈がどれほ

を志している)からも、 を活かし現在スポーツ医療の道 一番目の息子さん(野球の経験 そして、当日一緒に来校した

> ました。 球の素晴らしさを実感させられ ただきました。親から子へと、 れていることに、改めて高校野 しっかりとその思いが受け継が 対していくつかのアドバイスい

共々、 県候補」として、新潟高校が推 国選抜高校野球大会「21世紀枠 活動報告の原稿締切り間近、全 Bの悲願 "甲子園出場"。部員 百年を超えて脈々とつながる〇 薦されることに決まりました。 さらにうれしいことに、この 朗報を心待ちにしていま

ランクのある方々は四苦八苦し は簡単に吹いていましたが、ブ 具合でした。現役の生徒さんや、 すぐに合奏、一息つく間もなく、 んの顔にも疲れの色が見えまし ているように見えました。さす 次の楽譜が配られる:といった れ、五~十分目を通したのち、 がに後半になるにつれ、みなさ 大学などで楽器をされている方 午後も、 ひたすら楽譜が配ら

ばならないと感じました。 時に、この部活と伝統を絶やさ うのはいいものです。また、同 ないように、支えていかなけれ 奏する、音楽を作っていくとい のない人たちが一つになって合

最後に、このダメダメな幹事

今回もお昼にサンドイッチを ざいました。 上げます。みなさんの協力なし ておいてくれた現役のみなさ さった顧問の先生方に感謝申し しませんでした。ありがとうご ではこの「ボンクレ…」は成功 ん、様々な相談にのってくだ

兼ねて、

談笑しながら食べまし

OB、OGの他学年との交流を 用意して、場所を音楽室に移し、

に思います。 たが、なんとか吹ききったよう

それにしても、普段かかわり

を手伝ってくださった方々、前

会長から、当日一時過ぎから行 さつをいただきました。儀同副 佐藤信秋先輩(参議院議員・74 らかに乾杯し懇親会が始まりま らの活動状況の説明の後、 回)、来賓の青山同窓会の風間

113回まで全く隔たりもなく楽し した。 く飲み、語りました。 後は例年のごとく、5回から

出席者は以下のとおり。 唱し来年の再会を誓いました。 会場を学校町の「佐和村」に移 の万歳、柔道部部歌で閉めまし し、再び気勢を上げ応援歌を熱 た。その後はこれも例によって 閉会は村田紀夫 (70回)

(70回)、今井正昭、(70回)、今井正昭、 藤信秋、 小林久哉(8回)、箱田信之 大澤満(8回)、須田剛(8回)、 山下義昭(82回)、栗林仁(83回)、 相澤裕吉 (78回)、広井俊隆、 山澄夫 (73回)、佐藤成昭、 問)、金子隆弘(55回)、 (4回)、加藤英一、笹口勝 同窓会本部風間士郎副会長 小川もりと (4回)、 72 回 、 村田紀夫 櫻井競 (顧 丸

隆弘先輩(55回)の音頭で声高 業・会計報告、母校加藤監督か われた現役・先輩稽古および事 士郎副会長(4回)からごあい 東京青山柔道部〇B会長の の開会あいさつの



年度青山柔道部OB会総会報 幹事長 栗林 83 回

恒例の青山柔道部〇B会総会 平成二十一年十一月二十一 将が9回の風間まゆみさん) 於いて開催されました。 ル金寿二階 「海鮮亭羅言」(女

佐

新潟高校ラグビー部OB会 青山ラガークラブ 毅

小見

92 回

お盆も真っ只中の八月十五日 を、新潟高校のグラウンドで、 ンが交流する「青山ラガー祭」 生ラガーメンと往年のラガーメ 昨年も恒例により、 年は茹だる様な暑さの中 にとり行いました。

な灰になるほど奮闘するのです 全燃焼を目指していました。 人残り、冬の花園を目指して完 ではありましたが、三年生も二 生ラガーメンは一、二年生中心 ガー祭となりました。現役高校 で、往年のラガーメンも真っ白 往年のラガーメンも気を抜く 昨年は涼風漂う中でのラ

闘!ということで大変盛り上が りました。 ルドOBは互角の勝負で大健 経験とパワーで貫録勝ち。オー がらの真剣勝負!若手のOBは とケガをしますので、いつもな

運びと運動能力を発揮してお ネージャーの参加もあり、 なんだと感動してしまいます。 は普段からの運動の継続と蓄積 ながら、あのお年であれだけの るのはオールドOBです。失礼 楽しめます。それとびっくりす り、試合を見ていてもとっても 方々が中心なので、見事な試合 学でラグビーをやっていたりの Bは普段から運動していたり大 パフォーマンスを発揮できるの 毎年思うのですが、若手の〇 参加人数も多く、見学やマ なん

> 謝感謝です。 盛大なラガー祭でした。本当に コーチ五名、合わせて九十名の ご協力いただいた皆さまには感 高校生二十一名、 監督

陣、現役高校生、ご父母の皆さ お待たせの懇親会。監督コーチ 試合後は、セミナーハウスで

> ラグビー界などなど楽しく交流 試合について、はたまた最近の をはかりました。七十余名の参 VP表彰や、最後は現役のエー ルで締めとなりました。 加をいただき、本日の試合のM

体友会の集い

中川 弘

の成績で、体操王国新潟の名を 十月四日、第二十三回青山体友 負いを背おう青山体友会の集い 操は新潟中学より始まるとの気 た体操競技も、成年男子が一位 会は開かれた。上越市で行われ き新潟国体』も終盤に近づいた 全国にとゞろかせた。新潟の体 第6回国民体育大会 ″トキめ

では、 段とビールの旨さはますよう 四十六年振りの優勝に、 (58 回)

わかる。 となっていくのか、しみじみと スッポンである。段々と年老い 事。そして、新潟地元の選手だ 上越市へ応援にいかれたとの と中野氏(59回)は、わざわざ が、いかに、健康に、生きがい 否応無しに、勝つのとは月と つために、他県より引き抜き、 のだと感じる。近藤氏(3回) てくると、昔の話を語り合う事 けの勝利に、本当の実力と賞賛 しておられた。ともすると、勝 、と、確実に引き継がれていく 歴史と伝統の重みは、次世代

(8回) と共に新潟市の体操教 後輩の味方氏(67回) 数百名の生

も楽しい一日でした。 OB・OGが昔話や今日

あつまって、男女共練習に励ん が多いので、揃っている所(昔 まれるのを期待する。体操は器 と言えばそれまでだが、 こなす時代である。時代の進歩 だのである。年々体操も高度化 は新潟師範の体育館)に放課後 で、一校だけでは無理という所 具を備えることが経済的に大変 の中よりオリンピック選手が生 しいものである。 技も、今は中学生あたりが楽に し、吾々が最高難度としていた

近藤圓(30回)土田卯八郎(51輩後輩の時間である。出席者は 忠男(5回)味方繁夫(67 の一刻はすぎていく。楽しい先 節廻しと歌詞の記憶力に、歓談 久の〝地球の上に朝がくる〟 手品・マジックに爆笑の間 (5回) 中野文郎 (5回) 川上 (5回) 安倍豊 (59回) 中川弘 回)渋谷興司(3回)青山昭郎 磯部博(73回)であった。 恒例の渋谷興司氏 53 回 0)

水泳部関川村合宿」 応援記

青山水友会

長谷川富明

84 回

まって合宿を慰労し、若者とお の年代に当たる)にお昼をふる 回目となりました。

宿最終日に、生徒達(すでに孫

青山水友会の会員は、毎年合

徒がいるとは将来頼もしい。 室の指導にあたり、 潟鳥屋野体育館で片桐靖孝氏

念な準備を行いました。

生徒達の夕飯のおかずを

品

会長(5回)松本さん(5回)

翌二日は、天候も回復し大黒

は、一日早く関川村に入り、入 ん(8回)長谷川(8回)三名

行われるようになって昨年で四 より、関川村で水泳部の合宿が (60回) のご厚意に 恵まれず成果はわずか一 捕りに挑戦しましたが、 増やすため荒川の支流でカジカ 様でした。 一匹の有 天候に

平田村長

釣ってきたキス一○○匹がクー り、カジカの代わりに夕飯の食 ラーボックスに用意されてお その日の早朝本人が日本海 できました。 卓に天ぷらとして乗せることが しかし、松木さんの心遣い

者達との楽しい語らいの時を持 名が生徒達の部屋を来襲し、 つことができました。 また、就寝前にわたしたち三

でもある関川村「雲母温泉寿荘

昨年は、八月二日合宿の宿舎

で開催されました。

江口幹事長(61回)と松木さ

じさん達との交流を図ってきて

おります。

が開催され、スポーツ好きの

昨年は、「トキめき新潟国体」

り、アスリート達の交流に感動

新年明けましておめでとうご

広げられました。トップレベル

のプレーに思わず血が騒いだ

面々は存分に楽しまれたことで

も新潟市内を中心に熱戦が繰り しょう。バスケットボール競技

> ためて熱く感じ入ったもので ツはすばらしいなあ!』とあら を受けたり・・・。やっぱりスポー

だかろうじて泳ぐことができる ションリレーを本気モードで行 OB達が、高校生とのエキジビ いました。 友会メンバーが参集しました。 など、遠方・近隣から多くの水 長 (66回) まず、練習プールを訪ね、ま 枡山さん (6回) 横堀さん (8回) 横瀬事務

平成22年1月1日

りました。 キューや、流し素麺を老若男女 が調理に腕を振るったバーベ で十分堪能し、 たことは紛れもない事実であり その後、寿荘に移動し先輩達 した。(誇張あり) の勇姿が高校生の胸を熱くし 楽しい交流とな

勝負の優劣は別にして、

ОВ

された自慢のソーセージも供さ ンの高橋さん(77回)から寄贈 ハム・ソーセージ専門店、ライ 食材には、米沢牛などの他に

最後は恒例となっている、「丈

夫と なりました。 ļ 次の再会を誓ってお開きと 「水泳部歌」 を全員で歌



も清々しいものです。OB会と 剣にプレーする姿は、いつ見て してこの後輩たちに何か支援を 先輩たちの期待を感じながら真 んでいます。新潟高校の伝統と ムづくりのため、日々練習に励 一年生が引退した後の新人チー さて、母校の後輩部員たちも、

戦の戦いぶりに、新潟県民とし 球ファンのみならず、全国の視 聴者の目をくぎ付けにした決勝 という他はありません。高校野 て誇りすら感じた人は私だけで 元日本文理高校の活躍は、見事 感動と言えば、甲子園での地 時代にOB達から受けたそれと たが、人のつながりを維持発展 信技術の進化で情報の伝達は容 容易なことではありません。通 Bリストを取りまとめることは 同じように・・・)と考えては 易におこなえるようになりまし いるのですが、八○○余名の○ してあげたい (自分たちが現役

ばっている」ことだけは伝えた 見事に受け継いでコートでがん ある現役たちが、先輩の精神を いものだと考えています。 ないようです。 せめて、OB達には「後輩で

と気づいたのは既に遅しでし 流会は土曜日だけだったのか、 OBは見送るばかり、 そうか交

限りついて行く事に致しまし 程なく追いつけたので、可能な 帰るのも一興と思い、歩き始め たのではありました。幸いにも ば、五合目まで行って滝を見て 先行の現役に追いつけなけれ

させる技術はなかなか見つから

結局私も頂上まで行ってくる事 内に、好天に恵まれた事もあり、 中の情景と照らし合わせている ができました。 久し振りの巻機山で、記憶の

食に対するデリカシーに大いに 行してました。容積を減らすた コッペパンで、ハトロン紙を被 感心いたしました。 くれた梨も、乾いた喉を充分潤 んでした。それに器用に剥いて でいただくとは思いもよりませ の無いフカフカの食パンを山頂 め仕方がなかった訳ですが、耳 私が現役のころ、パンと言えば イッチを御馳走になりました。 よるハッシュドポテトのサンド してくれました。現役の方々の せてから踏みつけ、圧縮後に携 昼食には現役の皆さんの手に

山岳部OB現役交流会

奥村

基

85 回

巻機山 を飲んでどこを見つめていたか

はわかりません。

やがて、現役が小屋に入って

が退部した直後でちょっと寂し 麓の山小屋にて恒例の交流会が 夜となりました。 ありました。現役は女子部員ら 私を含め四名、合計十二名の一 がお出でになりました。OBは 生は三名、そして顧問OB一名 い四名の参加でした。顧問の先 一〇〇九年九月五日、

> う私は酔ってしまい、誰が何を 来て自己紹介となりました。も

伝統を受け継ぐ後輩たち

青山バスケットボールクラブ

孝男

(83 回)

でありました。もちろん現役は Bの皆さん口に含んでは宙を見 まり、どの酒が一番好きか、O つめて、ついつい杯を重ねるの その間テントの中で別行動、 美味しい酒と肴がたくさん集

真だけはちゃんと残ってまし ついつい体が動いたのでしょ 残念な事をしました。なのに写 た。私は写真が本職なもので、 言ったのか殆ど思い出せず大変

度をして出かけましたが、他の たが、現役は予定通り出発して いきました。私も追っ付け身支 翌朝は雲が垂れ込めていまし

くれました。

感謝しております。 役諸君のリードのお蔭で、 無事に行って来れたのも、 大変現

けません。以前先輩に教わった タイプは決して無理をしてはい ダータイプで、私のような追従 山行が可能になると思います で臨機応変、かつ居心地のよ プ山行の場合、両者が揃うこと イプと、追従タイプです。グルー ができるでしょう。リーダータ す。低山でも十分楽しむことが 「山に貴賤なし」という言葉は 単独行をするのは、 ると二つのタイプに分けること 今でも印象深いものがありま ところで、山登りは、 専らリー



ました。

た。高校生の頃にくらべれば、 年暮に三十二年間住み慣れた埼 玉から、新潟へ戻って参りまし 私事で恐縮ですが、二〇〇八

できると思います。

げます。 でも、何卒宜しくお願い申し上 発見も多々あります。山でも街

めて訪れる場所のように新鮮な 行動範囲も格段に広くなり、

同 窓 の

上杉雅之先生著 教師の自分誌~」を読ませていただいて 「闘いすんで孫とふたり~

小野島 惠次 (86回)

たきっかけは平成十九年秋の初

今回私が画集を出そうと思っ

「メモリーとしての画集

大森ゆかり

69 回

青山ゴルフ会秋季大会報告 入田 康夫 (96 回)

ラブにて十月十八日に開催され はじめた、恒例の紫雲ゴルフク は、会場の木々も深秋に色づき 第二十八回青山ゴルフコンペ 団体優勝は、68回 飯利武志

じみの信濃川で、参加者はお互 田中宣男、土田正、 メには全員で丈夫を熱唱し、楽 いの健闘をたたえあいながら、 さんがアウト41、イン43の高ス しい思い出となる一日でした。 コアで優勝を飾りました。 コンペ終了後は、いつもおな 個人優勝は、69回 加藤健一。 大谷勝美



母校で一年間講師をさせていた なりました。 校を預からせていただく立場と お陰さまで高校の英語教師とし だく機会を得ました。その際、 を辞め高校の英語教師を目指し て採用になり、現在は一つの学 ていただきました。そして翌年、 ての基礎・基本を徹底して教え 上杉先生からは、英語教師とし て勉強していた私は、幸運にも 今から二十三年前、民間企業

賭けて教育に当たらなければな 熱」、そして「経験」の全てを の世代を担う生徒たちのため そのような時代だからこそ、次 なってきております。しかし、 に、教師は自らの「思い」や「情 ることが極めて難しい時代に を増しており、教師として生徒 に対して「人生」や「夢」を語 育を取り巻く状況は年々厳しさ 引く経済不況の影響で、学校教 さて、急速な少子高齢化や長

非お読みいただければと思いま 携わる多くの同窓の皆様に、是 を新たにいたしました。教育に に当たらなければ」という思い 私も「初心に帰って全力で教育 ての「歴史」と「思い」に触れ、 せていただき、先生の教師とし 上杉先生の「自分誌」を読ま



りません。

ますがお送りします。赤い表紙 ました。ご興味のある方はご連 ホビーとして細々と続けて参り 描くことを勧められたのです。 関口先生にお会いし、また絵を 絡ください。冊数に限りがあり それ以来二十数年ワン・オブ・ の可愛い画集です。

のお花達です。私が絵を描く 内容はヨーロッパの風景と季節 うという結論に至ったのです。 のメモリーとなる画集」を作ろ に残しておきたいと思い、「私 街中で美術部の先生でいらした 活をしておりましたが、ある時 も、卒業後は絵とは縁のない生 となったことでした。というの きっかけは新潟高校美術部部員 なんだかとてもさみしくなりま にお嫁に行ってしまった時に、 めての個展でした。 した。その時、いつまでも記憶 個展をやり、自分の絵がよそ

ゆかり 作品集

memorial book **KOAZE KOJICH**

発行されました。定価1000 のメモリアルブックがこのほど 逝された小疇弘一さん (73回) 活躍され、平成二十年五月に急 青山同窓会の幹事長をとしても 「街づくり」に情熱を傾け、 まちづくり学校。 発行は特定非営利活動法



お問い合わせ 025-201 -9320 山賀さんまで。

神経のない私。 なっていました。

どうして運動部

もとから運動

フェンシングが嫌いに

後悔もしました。

始めた頃はと

んな思いから、

一年生であ

不甲斐無い試合

に入ってしまったのだろう、と

「同窓の本」でご紹介した『闘いすんで孫とふたり』と『大森ゆか り作品集』を先着順で差し上げます。ご希望の方は、ご希望の本のタ イトル、郵便番号、住所、電話番号、お名前(卒回)を同窓会事務局 までご連絡ください。

平成22年2月19日 (金) 申し込み締め切り

申し込み先 同窓会事務局

> Tel/Fax 025-266-5268E-mail niigata aoyama@yahoo.co.jp

※『闘いすんで孫とふたり』は送料負担(着払い)となりますのでご 了承ください。

※Fax・E-mailの方で、送信後1週間以内に事務局より確認の連絡が 届かない場合は、ご面倒でもお電話にて再度ご連絡ください。

プレゼントのお知らせ

校 は 今

母

国体を終えて私に残ったもの

三年 菅原 美穂

続ければ、またフェンシングを 好きになれるかもしれない。そ もしかしたら、最後の最後まで ても楽しかったのですが……。

北信越

果たし、三十二季、十五年ぶり に北信越大会に出場できまし 私たちは、 県大会で準優勝を

浮かべ、それを原動力に、

ゼロ

から頑張ってきました。

О В

ムで、プレーしている姿を思い

できたハードオフエコスタジア

光甫

ておらず、新チーム発足当初は し、三年生の先輩が、 大きな不安がありました。しか ムのレギュラーがひとりも残っ 今のチームは、 って勝利した場面や、 前の代のチー ださり、時には厳しい言葉で、 私たちを激励してくださいまし 方々も、はるばる駆け付けてく た。本当にありがとうございま た。 石川県の会場には、 結果は、

は自分の視野を広げることがで むってきた自分の悪い点、気付 いました。このことからも、私 がフェンシングに取り組む姿勢 ろいろな価値観をお持ちで、 さんの方々にお世話になりまし 自分を理解できるようになれま かなかった良いところを知り、 なっていました。今まで目をつ お持ちで、高校生の私には、 ことはもちろん、様々な経歴を た。その方々は、競技歴の長い した。また、国体の関係でたく へんな刺激になりました。 とても感謝しています。 大きな影響を与えてくださ 結果は、 シングが大好きです。 まで続けてよかったと、心の底 涙を止めることができませんで から、そう思っています。 した。国体を終えて、私は最後 最後に、一言、「私はフェン 年 伊藤

の間にか〝本気〟でフェンシン グをしていることを実感しまし せん。)を通じて、私は、いつ 思うので、あえて詳しく書きま 力』の向上は当たり前のことと

は、競技そのものとはもちろん、

この競技を続けるうちに、

分自身とも向き合うように

るにも拘らず、

国体まで競技を

のような経験

(いわゆる

精神

続けることに決めました。

達成感がこみあげてきて、私は なく情けない気持ちと……。 支えてくださった方々に申し訳 いと、教えてくださった方々、 して、それと同じくらい大きな 十月二日に迎えた試合当日。 惨敗でした。悔しい思 そ

をいただいていたこともあり、 はじめ、たくさんの方々の応援 はり悲願の の最大の恩返しとなるのは、 かなり悔しい思いをしました。 しまいました。OBの皆さまを 内容での、 んにお世話になっています。 ら物心両面で、 私たちの野球部は、日ごろか 初戦敗退に終わって 「甲子園出場」だと 皆さまにたいへ B

くお願いいたします。 るために、今大会での悔しさを、 立てました。その目標を達成す ときに、「甲子園で自分たちの 思います。 重ねてまいります。 今、冬のキツい練習にぶつけて 野球をして勝つ」という目標を います。これからも日々努力を どうか今年も、応援をよろし 新チームが発足した

青山祭 あの

URL http://www.geocities.jp/niigata_aoyama/

E-mail niigata_aoyama@yahoo.co.jp

平成 21 年度 大会報告

文化部

◎放送 第 56 回NHK杯高校放送コンテスト新潟県大会 兼 第 50 回新潟県高校放送コンテスト

朗読部門 2位 小澤海咲 3位 入倉友紀 4位 工藤優衣

アナウンス部門 2位 古山沙織 4位 五十嵐南美 5位 平山知加子

テレビドキュメント部門 3位「この一瞬を、永遠に」

テレビドラマ部門 3位「Beginning Journey」

ラジオドラマ部門 3位「Turning Point ~本当に大切なもの~」

第29回QK杯校内放送コンクール 兼 第22回新潟県高等学校放送コンクール

朗読部門 1位 小澤海咲 3位 石附 愛

アナウンス部門 3位 宮本 大 5位 宮本真理子 6位 松尾正樹

テレビ番組部門 3位 「大好き!!」

◎写真 新潟県高等学校総合文化祭第23回写真専門部展

モノクロ部門優秀賞(全国大会出品作品)「あでやか3人組」高橋彩佳

◎吹奏楽 第50回新潟県吹奏楽コンクール

高等学校 B の部 銀賞

第33回新潟県アンサンブルコンテスト

打楽器6重奏 銀賞



◎演劇 下越地区 (B) 演劇発表会 優秀賞

新潟県高等学校総合文化祭演劇発表会 優良賞

◎囲碁 春季県大会 男子団体 優勝 全国大会出場

個人 Bブロック 2位 堀 亜洲

秋季県大会 個人 Bブロック 1位 布施拓也 2位 坪川滉哉 3位 堀 亜洲

Cブロック 3位 山本 惇

◎美術 全国高等学校総合文化祭 美術·工芸展 (三重県) 平面部門 涌井涼司

新潟県高等学校総合文化祭 美術·工芸展

絵画部門 田中 梓、海老名千晴、五十嵐桃子、吉澤優子、橘 里菜、相澤千尋

彫刻部門 上原由理亜、清水真衣子、池田優香、斎藤梨奈、金子さくら

◎書道 成田山全国競書大会 漢字部門 推薦日輪賞 久須美裕子

漢字部門 特選月輪賞 上杉 憲 斎藤千佳子 有田優理香

かな部門 推薦日輪賞 久須美裕子

半紙部門 推薦日輪賞 久須美裕子

全国高校生大学生書道展 優秀賞 久須美裕子

国際高校生選抜書展 入選 上杉 憲 近菜々子 斎藤千佳子 久須美裕子 田代智大

高校生国際美術展 奨励賞 本田 凪

新潟県競書大会 新潟県知事賞 (最高賞) 久須美裕子 (かな)

特選 上杉 憲 (漢かな) 塙 孝哉 (漢かな) 塙 孝哉 (かな)

特選 近菜々子 種子幸奈 菅井郁美 津野佑実華

新大全国競書大会 新潟大学長賞(最高賞) 久須美裕子

教育学部長賞(第2席) 塙 孝哉 新潟市芸術文化振興財団賞 近菜々子

朝日新聞新潟総局賞 斎藤千佳子 特選 種子幸奈

新潟県高等学校文化祭

久須美裕子(全国高文祭へ)

上杉 憲 齋藤千佳子 松川 慧 近菜々子 湯田佳菜絵

◎将棋 男子団体 2位 新潟高校 B チーム

男子団体 3位 新潟高校 A チーム

男子個人 4位 池浩一郎

◎合唱 NHK全国学校音楽コンクール 新潟県大会 高校生の部 奨励賞

I収入の部

名簿等会計等 よりの受入金

슸 金

新年会収入

Ⅱ支出の部 総 会 費

件 費

弔 広 報 費

講演会費

卒業生記念品代

雑 収 計

収

新 年 会 費

通 信 費

印 刷 費

慶

補

退

諸

会 収 入

費

費

費

費

費

費

費

計

立 金

前年度繰越金

0 同窓会年会費

0 1人 6,000円

0 1人

0 預金利子

名簿等会計 1,158,768 円 新年会会計 61,949 円 1 年 生 1人 800 F 2・3年生 1人 600 F

備考

1人 800 円×390 人 1人 600 円×740 人 打口1,000 円

(単位:円)

平成20年度青山同窓会収支決算書 自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

平成 21 年度青山同窓会収支予算書 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)

増減

△ 1,220,717

18.000

本年度予算額 前年度予算額

756,000

5,500,000

3,900,000

10,817,000

3,900,000

660,000

1,140,000

1,700,000

480,000

150,000

610,000

250,000

490,000

300,000

1,200,000

100,000

300,000

40.721

12,470,721

1.150.000

660,000

1.000

1,220,717

738.000

5,500,000

3,900,000

12,019,717 12,806,143

3,900,000

660,000

1,140,000

1,700,000

480,000

150,000

870.000

610,000

250,000

490,000

300,000

1,270,000

100,000

300,000

586.143

12,806,143

660,000

1.000

(単位:四)

科目 子算額 決算額 差異 備考 前期継越金 786.426 786.426 0 前年度継越金 1収入の部 福聘給課刊の受決金 1,220.717 1,220.717 0 入会金収入 738.000 737.000 1,000 1年生 1人 800円×391人 2・3年生 1人 600円× 会費収入 5,500.000 6,026.500 △ 526.500 同窓会年会費1口1000円	
1 収入の部 1.220,717 0 名書等計号よりの受入金 1.220,717 1.220,717 0 入会金収入 738,000 737,000 1.000 1 年生 1 人 800 円×391 人 2・3 年生 1 人 600 円×	
名牌発掘等計りの受込金 1,220,717 1,220,717 0 入 会 金 収 入 738,000 737,000 1,000 1 年生 1 人 800 円×391 人 2 ・ 3 年生 1 人 600 円×	
入会金収入 738,000 737,000 1.000 1 年生 1 人 800 円× 391 人 2·3 年生 1 人 600 円×	
人会金収入 /38,000 /37,000 1,000 2·3年生 1人 600円×	
会 費 収 入 5,500,000 6,026,500 △ 526,500 同窓会年会費 1 □ 1000 円	707 人
総会収入 3,900,000 3,876,000 24,000	
新年会収入 660,000 752,000 △ 92,000	
雑 収 入 1,000 55,159 △ 54,159 校歌・応援歌 CD・名簿・校: ・ 子代金、預金利子	章バッ
指 定 寄 付 金 0 1,000,000 △ 1,000,000 故片桐武昭様 (55 回) ご遺族領	
当期収入合計 12,019,717 13,667,376 △ 1,647,659	
合 計 12,806,143 14,453,802 △ 1,647,659	
Ⅱ支出の部	
総 会 費 3,900,000 3,617,782 282,218	
新年会費 660,000 726,180 △ 66,180	
人 件 費 1,140,000 1,130,700 9,300 職員1名、給料、交通費	
通 信 費 1,700,000 1,560,009 139,991 会報発送、総会、役員会案内郵便振替料負担金、電話料金	料金、
印 刷 費 480,000 454,544 25,456 封筒、振替用紙、予算、決算、案内状	印刷代
慶 弔 費 150,000 53,076 96,924 離任職員餞別、弔電、献花	
広 報 費 870,000 1,145,000 △ 275,000 年 2 回発行会報印刷代、学校案内掲載	広告代
会 議 費 610,000 620,162 △ 10,162	
講 演 会 費 250,000 191,679 58,321 学術文化講演会	
旅 費 490,000 476,113 13,887	
卒業生記念品費 300,000 258,048 41,952	
補 助 費 1,270,000 1,131,890 138,110 東京同窓会補助500,000、関西同窓会補助 青陵祭補助、学校行事補助、クラブOB会	100,000、 補助
退職積立預金 100,000 100,000 0	
諸 費 300,000 334.898 △ 34.898 ^{光熱水費} ,消耗品費、校歌・応援歌(校章バッチ代	D代
子 備 費 586,143 0 586,143	
指 定 寄 付 金 0 1,000,000 △ 1,000,000 青山野球倶楽部	
当期支出合計 12,806,143 12,800,081 6,062	
当期収支差額 △ 786,426 867,295 △ 1,653,721	
次期繰越金 0 1,653,721 △ 1,653,721	
合 計 12,806,143 14,453,802 △ 1,647,659	

成21年4月3日 上記の通り相違ないことを確認します	r.	
----------------------------	----	--

込め詐欺」が複数発生

しています。事実の確

込みを要求する「振り 名を騙ってお金の振り 族の自宅に、子どもの から新潟高校卒業生家

平成21年7月25日頃

認をするなど、お金の

監事 江口 良助 印 監事 渡辺 国夫 印

ᡩᠢᢀᡴᡐᢙᢉᢐᢉᢐᠰᢐᡐᡐᡐᡐᡐ

0 職員1人給料、交通費 会報発送、総会、役員会案内郵便料金振替料負担金、電話料金、 封筒、振替用紙、予算、決算 状印刷代 会員慶弔電報、香華料、離任職員餞別 年2回発行会報印刷代、学校案內掲載広告代 280.000 学術文化講演会 東京、関西同窓会総会出席旅費 東京同窓会補助 500,000、関西同窓会補助 100,000、クラブ O B 会補助、青陵祭補助、学校行事補助、 光熱水費、消耗品費 545.42 △ 335,422

指定した寄付金100万円を頂 のご遺族より新潟高校野球部を この度、故片桐武昭様 55 回

ろうと拝察いたしました。 素晴らしい思い出があったのだ 希望されておられた由。きっと

— 口

できるだけ二口以上でお願いいたします。

ました後、 旦、同窓会会計に繰り入れ 野球部に同額を寄付

しました事を報告いたします。

指定寄付金受け入れの お知らせ(感謝)

青山同窓会費納入についてのお願い

きました。お話によりますと故 人は生前より野球部への寄付を 幹事長 富山修一 (75回) 年会費 くお振り込みくださいますようお願い申し上げます。 をお送りすることができなくなってしまいます。 けいたします。申し訳ありませんが、納入のない方には「会報 おります。 なお、会費は年会費 会費を納入していただきますと、「青山同窓会報」を毎号お届

振込先:

全日制

郵便振替口座 00650-7-

00530-1 - 742074455 青山通教部会 青山同窓会

同期会を開催される期の幹事の方へお願

さい。早めに、開催の期日を連絡頂ければ、事務局で、同窓会報 会封筒を人数分用意しておきます。よろしくお願いします。 会費納入のお願い・振込用紙そしてA4サイズが入る角2の同窓 同期会の開催に合わせて、 是非、 会費納入者の拡大にご協力下

会報へ寄稿される方へ、 原稿字数のお願い

なることがありますのでよろしくお願いします。 お願いします。一○○○字以上ですと紙面の関係で載せられなく 原稿の字数は八○○字から一○○○字の間で書いて下さるよう

·小川 和恵 101 回 イラスト…地主 憲夫 68 回

平

ご注意ください。 振り込み要求には十分

表紙題字:

(四月一日〜翌年三月三十一日) となって

お忘れな

(10) /10 00 3			1 11 110121	16.		1 /24 ==	1 1/1 1 11
藤保前丸南村役山横横吉吉吉 80池池伊伊今岩位 7 植内遠扇大小沖長小小加神上河菊菊木桑小小小小小坂坂笹佐柴鈴鈴清関高高高竹 7 原苅田潟 井山田川山田田成 8	图青荒石風日栗小小小駒小斉坂佐佐澤七高津戸中中野生松福麸本本真宮目八山渡 8 相青天伊今植牛枝遠岡荻風河菊木窪熊桑斎佐清高宮木川崎間部原林林針井亦藤上木藤田里橋野田林林崎野浦田沢多間谷島黒後本辺回田木野藤井木木並藤田荘間原池下田木原藤藤水橋の木川崎間部原林林針井亦藤上木藤田里橋野田林林崎野浦田沢多間谷島黒後本辺回田木野藤井木木並藤田荘間原池下田木原藤藤水橋の木川崎間部原林林針井亦藤上木藤田里橋野田林林崎野浦田沢多間谷島黒後本辺回田木野藤井木木並藤田荘間原池下田木原藤藤水橋の木川崎間部原林林針井亦藤上木藤田里橋野田林林崎野浦田沢多間谷島黒後本辺の田木野藤井木木並藤田荘間原池下田木原藤藤水橋の木川崎間部の北京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京	度 8 朝荒五今岡小加小近近郷郷斉鈴高高高田野畠丸宮村森行芳 8 雨石岩大奥川桑佐佐佐志白須高高高竹筒戸庭長星宮村若渡 8 阿阿五以回倉川嵐井田野藤林藤藤 藤木橋橋山崎口野山崎上岡田川回木田崎沼村村原藤藤藤村井田須野橋内井枝野川山村山林邉岡部保嵐正 5 仁朋英康憲兼雅正公秀秀扶忠紀建裕有和和達正清 哲 敦 5 若富龍文 和敦隆や由芳 昌洋裕 一敦秋芳亮松一 昌 5 二聖正 5 仁朋英康憲兼雅正公秀秀扶忠紀建裕有和和達正清 哲 敦 5 若富龍文 和敦隆や由芳 昌洋裕 一敦秋芳亮松一 昌 5 二聖正 4 開明一晴明義一史男治人子志夫造之子之子郎行也誠夫充子 4 慶子一男基忠志司い子之晃司子久覚彦子夫樹子郎明卓哉毅 4 郎子実	渡渡 8 荒五石井今获奥押小加清白 61 土林藤本宫 8 五池石江岸君木草小小白常南長長長本本峰宗吉渡渡 8 相池石市伊今加川倉田長星山辺辺回川嵐川上西荘村木野藤水柏 82屋 本多田回嵐田原波 村間池林井木場川川川間間本村田辺辺回場 栗原藤井島嶋田村川井上辺辺回川嵐川上西荘村木野藤水柏 82屋 本多田回嵐田原波 村間池林井木場川川川間間本村田辺辺回場 栗原藤井島嶋田村川井上四彩 54 一昌裕 博 克 和真忠基 er 真恭健 佳 55 修全基恒亮伸裕博真久栄郁 章健 義信 治徳 55 恵信健綾孝 あ彰 裕雅雄利浩田 8 十 一 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	風梶小後本横 9大小河北小本 9行 9櫻佐柳 9浅上加田田中町山 9江江 北堀 9高敦 遠西 1加中 1阿今打小 1佐 1伊関鷲 1遠田渡 109 日谷竹藤間堀回野島内尾見多回形回井藤本回岡杉賀中村村田際回口部回西越回橋井回藤山回藤村回部井越川回藤回尾三藤中辺回間谷竹藤間堀回野島内尾見多回形回井藤本回岡杉賀中村村田際回口部回西越回橋井回藤山回藤村田部井 18世 1日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	11五伊菊坂竹永萩福本宮 1上 2青桜 3川 大近 5菅高星 6 高本山養 7内片高南 8 金小高間松 9木白橘田角松 1阿伊吉木佐立田渡 17十 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	小山1梅1大1渋本1勝2喜小嶋清2種種戸外藤藤松三向山2太岡片2今2岡清水山2阿安岡熊永村山2伊中星渡2竹丸陽3長本増松口回田回橋回谷間回島回村島田野回村村嶋山田田原原川本回田部桐回井回田田澤崎回部倍田田野山田回藤澤野辺回内山田回濱多田松口回田四橋回谷間回島回村島田野回村村嶋山田田原原川本宮田部桐回井回田田澤崎回部倍田田野山田回藤澤野辺回内山田回濱多田松口宮田の橋回谷間四島回村島田野田村崎山田田原原川本宮田部桐宮井喜60幸武忠照正春幸61雅 き久6正耕ナ63隆孝朋朝ま49和50恒5治れ5テ53勇英 喜55昭惠 ト栄キ俊仁幸ヤ5光 7米9な 1・1・2・2・3・3・3・4・3・3・4・3・4・3・4・3・4・3・4・3・4・3	伊達齋福武 4推 3神笹横 3柿轡成古渡 3国小庭 4飯曽永星 4今佐本 4畔岡 4石鈴 4大4大小丹 4小 4遠笹高宮山/藤坂藤田者回谷回林川山回崎田田瀬辺回井林山田島我原 回井野間回柳田回原木 10 時間 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
遠藤 一 康明 太 坂田川 坂笹佐佐 坂田川 藤 大小片 野田 八十野 正 大小井野 正 佐佐佐 野田 田川 藤 藤 野田 田川 田 京 日 田川 田 京 日 日 日 京 日 日 日 京 日 日 日 京 日 日 日	生松福麸本本真宫目 野浦田沢多間谷島黒 大田 一 一 彦聡 祐敏 樹	村森行芳 85 回 S 52 年 慶子 一 男	石江岸君木草小小白原波 村間池林井里恒亮伸絡博真久栄	田 中 町 山 際 有 一 克 33 年 百 月 月 日 期 日 第 日 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日	高星 6 高本山養 7 回 4 紀 7 四 5 40 年 7 内 内	三向山本ヤラ 23回S 56年 本 中部 23回S 57年 本 部欄 24回S 57年 井 作	京 E 日 H 11 年 今 佐 本 5 日 日 日 10 日 10 日 10 日 10 日 11 日 11 日 11 日 12 12
上村 前 前 均 前 均 前 前 方 上村 方 上村 方 上村 方 上村 方 上村 方 上村 前 一 市 上村 日 お	山渡 83 pm	川桑佐佐佐志白須高村原藤藤藤村井田須 単 出志司い子之晃司子	東長長長本本峰宗吉 大子司裕候茂明明嚴	98回H 2年 高敦 6	高南 8回 41 年 8回 H 林橋島縄 8回 H 林橋島縄 9回 H 林橋島縄 4 静勝栄 キッパ 1 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年	岡清水山 27 回 8 60 0 m 倍 田 田 澤崎 回 8 60 を 武 忠 照 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	石 原 木 H 15年 大 45回H 15年 大 杉 貴美枝 46回H 16年 大 柳 トミエ 丹 後 沙ミ子 47回H 17年
小小板山上上部壁工代版 田 展 正 段 田 展	枝遠岡荻風河菊木窪 並藤田荘間原池下田 東京正康 東京 東京田 東京 東京 東	高竹筒戸庭長星宮村橋内井枝野川山村山村山村山村山村山	渡89回S56年息息息息息長度度健要京原財東原財東よりよよ <tr< td=""><td>部 雅慶 鄉 和</td><td>白橘田角松 10 回 S 43 年 平子子</td><td>村 山田 8春幸 3 61 年 伊 藤 澤 野 辺 8 62 年 中 星 変 9回 S 62 年 内 内 正 朋</td><td>48回H 18年 遠 有希子 笹 川 東 子 高 津 修 宮 島 仁</td></tr<>	部 雅慶 鄉 和	白橘田角松 10 回 S 43 年 平子子	村 山田 8春幸 3 61 年 伊 藤 澤 野 辺 8 62 年 中 星 変 9回 S 62 年 内 内 正 朋	48回H 18年 遠 有希子 笹 川 東 子 高 津 修 宮 島 仁
関本 道章 中長 長成 二幅 野 株 本 株 本 美 澤 子 弥 郎 子 澤 子 恭 郎 野 田 田 茂 茂 正 幅 野 田 津 茂 直 「日本 本橋 株 本 本 株 本 ま ※ 茂 直 本 本 友 工 藤 沢 直 本 表 子 夫 子 表 子 表 子 表 子 表 子 表 子 表 子 表 子 表 子	桑斎佐清高高高玉塚 柳孝克慶佳慎裕	渡 86 回 S 53 年 郎子 実 一 一 原 司 任 稲 稲 岡 田 月 田 修	倉田 長星 山山 渡 90 回 S 57 年 浩	105回H9年 遠田 市 世 中 辺 回 H 13年 遠 田 中 辺 回 H 13年 遠 111回H 15年 小 甲 浦 千	佐立田 渡 11 m 広 牧 12 回S 44 年 子子代子子年 子子第 年子子第 12 回S 45 年	陽 田 ナツ子 30回S 63年 長 本 増 田 田 田 田 田 田 田 日 井 子 石 井 子 よ	
修 彦 大晴 弘 子 司 一 裕 伸 裕 彦 大晴 弘 子 司 一 裕 伸 裕 華 華 政 正 知 秀 陽 清 正 敬 和 永 秀 陽 清 正 敬 和 永 秀 陽 清 正 敬 和 永 秀 陽 清 正 敬 和 永 秀 陽 清 正 敬 和 永 秀 陽 南 正 敬 和 永 秀 陽 東 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原	富中中仲中長西藤藤古本山戸村村山澤田崎田川間武雅昌 ス 恵博直祐 憲武雅昌 ス 恵博直祐 憲	加河小白瀬高高高田田玉町合山倉谷野橋松中辺木田合山倉谷野橋松中辺木野 大陸郎晃子也夫直己	池池岩儀畔斎斎白隅袖田石谷同柳藤藤須木山辺田谷同柳藤藤須木山辺田谷田柳藤藤須木山辺郎子淳宏一弘明二利明文郎子淳宏一弘明二利明文郎子淳宏一弘明二利明文郎子淳宏一弘明二利明文郎子淳宏一弘明二利明文	113 頁 114 日 115 目	阿斯田田中三皆 13 山保木縣 操次栄美子晃年之晴宣 14 年 極川 四山保木	新関滝田 32 2 2 2 2 2 3 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
不	水山山吉吉吉若渡 原口作澤田水杉 辺 友	・野川山倉 産	田田富 樋 宮 横 91 回 S 58 年 健	116回H 20 年 116回H 20 年 人須藤川 暫 憲 総 悠 传 各川 野 間 田 樹 理 山 田 田	14 回S 47 年 14 回S 47 年 15 回S 48 年 15 回S 48 年 15 回 15 日 16 刊	力	

平成22年1月1日

富富中中長成西野橋長長濱早平広福藤星星丸向矢山山山山渡渡66浅浅安阿阿安池石石石居伊伊今江江太太大大奥加金川川河北木木木熊倉小小小小小斎坂佐佐佐三塩柴柴清須菅鈴果田山村山橋田脇村本川川田武田瀬田本野野山井崎崎崎本邊辺辺回間見宅部部藤田井井山城藤藤井口村田田滝野村藤子井崎辺村村村村谷茂池出嶋杉林林藤田木藤藤條谷田野水貝原木山悦佑信 禎 保行秀信達正大欽 昭 敏和芳 賢峯淳 正祐22道昭久德富友元 壯謹慶英良 良隆賢二儷恭啓栄 達栄明富 政隆周 廣哲秀貞元義之 建敏和 良淳伸和正誠治男夫弘洸作満夫雄三夫三博六郎博剛夫昇視夫直健隆平夫修雄吉年子夫憲郎男憲嘉淳一治一子介晃助三輔郎子信一一章夫一彦雄磐昇雄幸典弘記夫一夫雄明輔繁一夫夫明實一栄三明三之
関高滝竹田田土富中庭野長長長浜番藤藤藤古本湊向村村村谷矢山横若渡和 6 青安五池石石石石岩上内内大大貝貝梶加角神木木小河小近近近斎斎坂佐佐佐佐重白新杉鈴曽高田立田根橋沢山中中田川村山俣川川川口場井崎田原沢間 川田山山部田田村林辺田回柳食嵐田黒崎田田田渕原山山高西津沼井藤家成村村池野林 藤藤藤藤井藤藤藤藤野井保内木我橋子川中橋 忠常龍龍熙 康耕義福道真隆 信善淑秀 国 昌成一瑞阜照 20 正恒昭昌 富忠 幸 一隆康浩徳由啓美孝粛 健 政綾琢哲晁 幸勝晃 誠武直幸利 哲 健 国昭理均也夫宣夫武之雄彦徹一一明寿夫夫三宏雄文人平恒俶弥健信三吾郎穂哉子 4 男昭雄之恒臣郎寛夫真明雄之夫介男紀右明之一望亮治開弘子也朗生健男彦郎恰也司也彦博愛夫健一元臣夫
田田田遠外中中中中西長長長原原平平広福藤藤帆星堀堀真枡町丸三三水皆嶺宮宮村村村守山結渡渡渡 3 間赤阿荒五五池石居市伊伊今江大太大岡小会柏梶片加北栗計小小小小近斎坂中村村山山川島村村野川川川 田原野田巻山原苅野 口壁山田田國崎野川 沢本木木山口川城邊辺辺辺回 羽部井嵐嵐 川城井藤南井口坂田橋田畑 原桐野村田良島林林林藤藤上賞恭晴 洋 洋義 舜 守滋正邦康耕生圭陽岑宏陸栄忠伍 宥龍成 國敏輝 悦隆廣俊冨順哲 3 良 信房治庄正吉寿純幸律 道 忠正正義重英壽雄伸不俊洋洋昌勝種次恭晴 洋 洋義 舜 守滋正邦康耕生圭陽岑宏陸栄忠伍 宥龍成 國敏輝 悦隆廣俊冨順哲 3 良 信房治庄正吉寿純幸律 道 忠正正義重英壽雄伸不俊洋洋昌勝種教郎子夫啓吉寛郎一勲治愫英郎雄夫男一一介三子典夫一五郎純仁吉彦夫一重和夫夫修隆朗夫之郎雄司也真年深樹聡正郎子男吾二郎介雄雄子敏滋雄靖夫之平郎雄資一三正二雄一子泰一男
樱佐自白杉鈴相相高高高纖纖竹田千土土寺戸中中二西西庭長長羽馬平保本松松松真三水南村山山山山湯油横吉渡渡和 6 青青安植内江大小小籠風片柄川川菊北熊桑小近近坂坂佐佐佐佐井藤井倉山木墨馬木木橋澤澤山中種田屋島田村村堂名村脇山川川入場原苅田井岡本山浦落 山田田根本浅本田田辺辺田回木木藤村海口石熊嶋島間桐沢井崎地村谷野林 藤井井川藤藤藤正僖 弘恒直 研章知正一行貞富浩信雅一 輝 英 重昌潤 義政正由良光京欣 喜義満弘恵 晴弘一暢美奎昌要和 31信昌勝鞆公一正甚寿 士彰 文 可市 光 信恭俊 清 幸茂 戴明夫至道夫彦潔三介義元彦三夫生平之範美瑛一修輔允孝明治正郎説男子二一子一俊次樹子義一豊子司平勇昭介夫郎男年道巳利音子弥晃吉一廣郎子茂夫明子郎勝雄脩雄一一敬士章治司
在椎柴清清鈴鈴関高高高田田立田田谷田田田千塚坪中中西庭畑廣藤星星本村森山吉若 6 相浅安安阿阿阿阿荒飯池石市伊岩植大大小小尾小笠風加金川河神木小小近近佐佐佐三三清白鈴鈴藤名田水水木木矢木橋橋才代川中辺 伏巻村原本井林村野山野川沢 野間山田崎川槻回田田食宅部部部川野 田原藤野木橋堀川栗崎沢原間藤巻合路林滑林林藤藤藤藤林林水井木木唯睦史裕良厚 忠睦俊喬邦壮 恒元 正 康久暉正 輝賞暢晋祐靖 邦義 一雅要晃 32 和悟 明喜 正哲勝隆三民不一昭修隆 政 征成美纯啓英明恒孝 昭良勝貞 輝美正三達 電影明子男生喬愛弘助樹彦朗實夫彦久樹亮一人磨康弘久司彦也之郎満彦章俊郎司輔一年稔之朗厚子子直躬夫栄史郎郎男郎彦一夫正夫元夫美襴一郎次夫道一茂亘雄雄弘夫孝夫子夫雄昭恒
早高高田田中難二根野波半樋広伏藤堀本本松丸三水宮村山山山鎗吉吉渡 6 青青行池池今薄榎大小小乙加加金金神菊熊小小小合里鈴鈴鈴鈴駒関高高竹田富中二野野橋橋長半平広福藤古福木橋中辺野波木津崎野澤口瀬見井川間間木山浦野川山崎田本居井田辺回木木形 田井田並野川木川藤藤子子田池谷泉林林田村木木木木 本島島石村田谷宮水水本本川澤田沢地田沢 80
星本松丸宫村八矢山山山横吉渡渡渡6味阿阿池石石市伊井今大大岡小小奥小小鍵片片川岸北北君木倉桑小近斉阪佐佐塩清白菅杉関瀬高高高高滝田田玉寺戸堂中那西橋濱原一広福星堀間沢岡沢木木部口口崎瀬 辺辺辺向方部部 井井原藤上泉滝野崎川川村沢野冨桐山崎田沢場 村島山林藤藤西川木原水井沼山根下倉橋橋橋橋沢中中木井松内野野 本田 柳野山 川荒請 一健 直喜 左喜正 34繁 隆恵紀昭紀一信正敏 卜 紀秀勝靖英忠ヒ興和勝英美邦哲晋栄久裕八邦 雄 重直昭一 三 直信 直直 秀弘 昌 秀達敬 達忠 二子孝央彦二純子康信稔功門光弘操年夫智尭夫子男一朗郎作通昭功工宏男雄義雄彦一子治夫也夫子彦治一子子子子夫満伍節登久一三亨郎仁也夫元収史子宏雄一仁弘章子郎治肇彦昌允楊
本前松松松松丸丸見村山山山吉渡渡 8 孫 佐 間川井井川島山山田山口田田田部辺部 5 孫 佐 佐 建哲啓鉄真 文尚 一 5 十 昭修昌光七公 靖健達卜敦晃徹建泰 専正進和義公重賢 泰広 喜隆利徹紀 康宣光憲孝 輝秀紀 庄 忠良昌 倫 建哲啓鉄真 文尚 一 5 五賢晋俊尚幸正輝 昭修昌光七公 靖健達卜敦晃徹建泰 専正進和義公重賢 泰広 喜隆利徹紀 康宣光憲孝 輝秀紀 庄 忠良昌 夏子啓吾助二弥男進実夫男穣郎透脩康 4 二司治明武男子樹潔男爾德郎子幸厚孝一雄モ子一子治作佐吉昭郎久雄和信介薫二則惇也二男雄郎敏潔猛肇一男弥夫栄正雄子子徹司衛夫子彦実敬
埋松儘丸森樂若渡 69 青阿荒伊池石石今入内大大大大小小鍵笠片加鴨菊木久黑小幸小小斉斉斉坂篠佐佐佐朱渋城菅鈴高高高田玉敦寺栃富堂中長新野長樋樋平廣細本松水村矢山山横吉吉両内原田山田取松部回木部木田田川本井山山川関谷森川黒富原山藤下池戸田井出田島林藤藤藤爪川藤藤藤 谷田井木辻橋橋巻木井尾倉所内俣濱田崎川浦口野瀬野間岡野上川田田山田野川中澤 浩 昌治 36 利治信英正健隆昭哲康昭久勝ゆ敏朋雅 厚 守利恵昌幸 赳健 国駿正征 孝英敏澄敬幹将 正義靖 栄芳 忠 勝公武裕紘正光淳義 由美則一 富昭滋国政孝子子弘二健弘子 4年祐男人夫夫一郎雄郎雄郎子美り子弘雄弘生滉孝男子敏一紘夫二勲雄介夫基旦修靖皎秀夫子夫夫洋卓教雄清一樹浩男亨達介子敏之一臣一之彦譲子彦義栄彦慈樹夫道

澤 田 義 郎

渡辺義隆

寺

嘉 夫 早 川哲 夫 塚 田 俊 夫

古

平成 21 年度

 $(H 21. 4. 1 \sim H 22. 3.31)$

青山同窓会会費納入者

(4月より9月末まで納入のもの)

会費を納入していただきますと「青山同窓会報」を毎号 お届けいたします。申し訳ありませんが、納入のない方 には「会報」をお送りすることができなくなってしまい 本年度未納の方は是非3月までにお振り込みくだ さいますようお願い申し上げます。

平成22年度会費納入のお願いと振込用紙は、平成22年 度総会のご案内と一緒にご郵送いたします。

1口 1,000円。できるだけ2口以上でお願いいたします。

振込先:郵便振替口座

全日制

00650-7-4455 00530-1-74207 **青山同窓会** 廣 Ш 昭 今 井 兼 畠 山 茂 山 田 通信制 Ш 禮 今 湊 敬 良 早 Ш 潔 行 田 **青山**涌教部会 古 夫 英 JII 幸 大 島 壮 原 渡 辺 \blacksquare 片 窗 啓 伴 昭 部 豊 本 - 郎 彦 渡 昭 全日制 46 回 S 14 年 高 橋 幸 51 回 S 19 年 間 見聡 也 庿 Jil 宏 和田憲 彦 金 三井田 井 良 藤 井 泰 31 回 T 13 年 安 沢 惣 平 高 橋 政弥 木 博 夫 司 介 松井道夫 江 П 松 弘 滝 沢 信 義 荒 # 奥 弘 皆 JII 洋 作 金 子 隆 弘 堀 藤四郎 36回S4年 津 今 Ш 井 井 昭 Ŧi. 木 竹 Ш 行 笶 風 間 忠 雄 鍵 春 雄 歌 JII 博 山崎 利兵衛 Ш 崎 貞 青 冨 池 È 淳 IF. 夫 上 昌 柳 田中 \equiv 金 子 政太郎 外 山 荠 大 関 雄 笜 吉 H 赳 Ш ∇ 鹼 峆 Æ 加 祐 武 夫 郎 37回S5年 能 谷 大 輔 村 Ŧi. Ш 邊 Ħ 小 島 健 村 Ш 順 \equiv 安 倍 邦 降 笹 鈴木 佐. 藤 IE. 利 中 徳 畄 買 谷 哲 也 Ħ 黒 剛 新 IE. 村 庿 村 Ŧ 雄 Ш 38回S6年 下 勇 仁 保 活 人 岡 本 耕 治 53回S20年 庄 司 元 ılι 齝 洪 飯 塚 曲 幸 康 菅 原 山 清八郎 井 浅 海 渋 木 山 本 正 飯 村 田 村 勇 作 高 橋 敬 吉 原 田 湛 玄 金 巻 保 男 阿 部 定 鈴 木 俊 雄 横 郎 五十嵐 山 芳 39 回 S 7 年 丰 島 恵 昭 広 III 河 路 渡 荒 木 典 雄 早 福 卓 若 槻 鏧 池 田 修 引、 所 弘 中 博 島 紶 渡 部 義 上原虎雄 富 帝 哉 Ш 飯 良 高 橋 7 伊 佐 下 Л ĖĽ 原 泰 藤 \mathbb{H} 荠 郎 北 村 茂 飯 野 俊 田 村 ĖK 57回S24年 市 Ш 山 達 愼 石 沢 嘉 彦 土 田 禅 40回S8年 藤 巻 貫 舟 崎 裕二郎 小 林 治 大 川 進 伊藤 会 田 俊 雄 横 山 隆 細 野 耕 小 板 津 尭 常木 圖 Л П 政 行 井 上 鸖 宮 富 郎 玉 親 米 原 進 堀 内 憲 斉 藤 素 稲 月 作之助 等々力 和 男 駒 形 勇 松 宇佐美 裕 千 鈴 木 保 穂 47回S15年 本 田 Æ. 胤 坂 井 岩 永 富 所 寿 男 鈴 木 庿 牛 木 高 田 信川 書 山信 水 本 Æ 弥 菅 野 H 杉 紬 外 Th 清 中野 准 闌 城 斑 真 柄 慎 平 伊 藤 元 司 Ш П 正十三 鈴 木 誠 内 山 昭 中 田 繁 夫 福 田 克 彦 大 石 IE. 41回S9年 西脇 谷 昇 平 岩 谷 倉 憲 進 大 島 洋 又 武 山崎 山恵 大 吾 室 活 巣 ध्य 部 ク 倉 # 整 50回S18年 髙 橋 義 和 大 淪 侃 市 長谷川 直 人 58 回 S 25 年 大 塚 千 葉 大 金 子 古 寺 鴻 五十嵐 繁 太 谷 邦 夫 平 山 顕 柳 廣 窗 田 神 \blacksquare 明 清 水 善 夫 池田 成 德 野 瀬 弘 小 林 松 郎 井 Œ. 春 赤塚 行 司 奥 村 高 HH 弥 彦 菅 # 降 池 H 信 彦 長谷川 直 * 沂 泰 男 本 間 義 治 回 部 降 //\ 能 五十嵐 富 澤 Ŧi. 郎 中 野 忠 雄 石 临 浩 波田野 勇 松 坂 井 武 夫 前 田 利 雄 治 小 柳 末 正 村正秀 犬 井 政 榮 # 井 智 谷 誠 植村 末 笠 井 野 藤 郎 直 哉 笹 Ш 徳 42回S10年 藤 田 三之助 今 井 弘 藤 井 英 克 義 松 浦 徳 雄 歌 代 荘 平 金 巻 今 井 包 吉 田富忠 岩 沢 信 藤 島 武 佐 藤 昭太郎 松 太 明 芳 内 Ш 準之助 唐 津 和 夫 雄 広 沢 48回S16年 П 白 井 宮尾益 藤 整 治 河 合 細 貝 繁 男 井 道 降 英 秋 元 俊 明 大 Ш 彦 真 白 夫 泜 藤 輝 遠 藤 雄 Ш 前 \mathbf{H} Æ. 島 建 照 Ŀ. 43回S 11 年 天 田 孝 平 畄 田 郎 真 野 量 次 鈴 木 俊 茁 村山 義 夫 大 関 允 良 Ш E 鍵 冨 五十嵐 皓 勝 見 也 村 関 根 光 齝 睯 大 山 芳 郎 地 髙 甚 岡 耕 菊 芳 ŔK П Ŀ. 村 光 司 木 秀 шш Ш 衛 菊 池 江 IF. 壴 宮 島 荠 郎 夫 池 笹 Ш 謙 録 **/**[\ JII 清 常 苅 部 洋太郎 村 E Ŧ 仁 高 橋 英 ılı H 源 小 能 勇 亩 清 野 孝 勝 彦 忠 田 中 憲 北 村 英 朗 神 田 正 Ш 和 高 橋 吉 澤 有 介 笠 原 品 克 早 船 春 洋 斉 藤 轡 田 勝 硼 八木野 恒 夫 高 松 和 丸 吉 Ш 哲 風 間 庫 栗 林 力 山際 ΤË 雄 佐 藤 忠一郎 小 林 淳 郎 山 田 精一郎 高 TH. 義一郎 吉 原腎 片 桐 欣 哉 栗 林 渡 部 鈴 木 義 男 崎 米 山 俊 彦 加藤 吉 策 貞 _ 郎 木 勇 渋 谷 武 横 \blacksquare 国 夫 栗 林 44 回 S 12 年 諏 訪 宏 関 Ϋ́ 雄 52回S20年 玉 木 將 二郎 56 回 S 23 年 ΉП 藤 高 小 池 弘 今 井 忠 丹 源太郎 沢 栄 仁 髙 松 利 男 髙 橋 行 青 山 秀 後 赤坂長弥 金 小 城 小 池 寿 ±. 田節 也 秋 長 摊 朝比奈 和 =金 子 忠 小 島 哉 竹 田 忠 夫 团 部 由 道 小 泉 大 内 藤 啓 田 辺 尚 阿 介 津 野 務 阿部 弘 木 村 善 章 小 林 栄 哲 斉 藤 伸 雄 庿 安 寺 崎 干 道 雄 林 男 小 林 瀬 努 大 黒 善 弥 東 道 夫 夫 網 小 高 軠 伷 本 間 五 夫 寺 田 秀 夫 Ŧ 藤 郎 中 鳥 党 摊 誓 川昭 寿 小 林 正 小松原 金 吉 望 中 表 西 山 尚 月 彰 時 \mathbb{H} 勇 司 石 崎 昭 村 弘 伊 藤 夫 近 寅 彦 笹 Ш 幸 藤 星 野 # 吉 Ш 吉 中 Ш 赫 雄 野 潤 典 中 Ш 政 # 上. 衞 近 信 # 佐 藤 紬 大 # 本 H _ 郎 渡 辺 鋠 作 中 林 茂 フ 窗 崎 昭 児 長 場 雅 4 城 信 敬 斉 木 利 雄 佐 藤 49回S17年 中 奥 野 \Box 玉 岩 瀬 宮 Ш 郎 村 郎 山 典 玲 坂 井 煕 茂 泉 喜 飯島三良 野 口 俊 作 浦 野 説 坂 井 春 45回S13年 長谷川 陽 鐵也 重 野 小 熊 石 原 八十秋 抽 田直吾 福原 久 小 里 和 隆 軒 Ħ 栄次郎 江 口 直 禎 佐 藤 俊 彦 品 義 藤 井 義 良 Z Ш 広 沢 藤昭 藤 木 笠 原 春 稲 泉 귎 男 良 功 遠 佐. 弘 渋 幸 平 坂 邦 JII 顣 戸 睦 野 究 大竹 多計二 里 村 専 井 小 鳥 弥 浲 雄 古 折 男 精 Ĥ 秀 # 쉞 藤 大 沼 Á 洒 行 湰 妝 猛 男 堀 信 誠 河 揣 昭 H # 淳 井 博 鉛 木 誠 力 坂 爪 亀 Ш 宏 平 本 間 北 堀 時 男 尚 田 弘 曽 我 浩 関 根 彰 生 村 男 夫 白 倉 丘 藤 弘安 真 柄 夫 小 間 敏 雄 田 田 龍 介 I. 本 郎 齌 折 戸 善 関 崎 睦 男 駒 林 水 哲 藤 泰五郎 宏 衞 高 橋 昭 関 野 行 弘 野 IE. 木 吾 寺 山 恒 男 斎 藤 俊八郎 宮 島 斎 藤 茂 松 本 伸 貝 沼 知 里 種 村 祥 橋 晴 新 美 高 中 村 或 斎 藤 村 Ш Ш 笠 原 健一郎 中 Ш 橋 酒 井 忠 IE. Ш 璋 治 佐 藤 加 藤 永 井 雄 高 橋 陽 長谷川 渔 Ш 夫 諸 萘 治 勝 則 勝 秀 橋 長谷川 健次郎 佐 藤 武 雄 吉 濹 績 佐 藤 陽 山 作 房之輔 金 子 昌次郎 永 井 克 孝 髙 見 円 山 哲四郎 佐 藤 吉 村 武 郎 佐 藤 隆

柴 H 利一郎 54 回 S 21 年 沂 藤 源 也 平 HH 次 彦 中 野 $\dot{\Delta}$ ŔK 真 保 禎 橋 丈 斉 藤 平 山 詩 郷 中 鈴 昭 礒 部 昭 坂 ĖK 木 井 恒 雄 福 島 惣 長 吉 島 関 次 郎 斎 藤 雅 彦 佐 藤 晃 威 藤 袖 茂 納 谷 喜 郎 摊 佐 藤 宗 栄 堀 Ш 利 旌 橋 良 壮 島 Ħ 昭 治 倉 清 野 誠 細 Ħ 実 能 沓 坪 谷 保 誠 保倉 興 髙 塚 勝 吉 堀 新 畠 中 勝 富 取 徳 夫 細 野 助 栄 高 原 雄 堀 内 俊 井 哲 夫 花 准 中 Ш 義 郎 55回S22年 田 中 孝 本 間 庄 早 Ш 康 之 山昭 永 井 疸 青 山 昭 郎 中 前 \mathbf{H} \equiv ŔK 広 野 樹 成 H 昭 鴻 妻 昭 中 由 正 男 松 浦 祥 夫 蕗 H Л 郎 野 井 崎 朗 新 勝 南 雲 照 宮 Ш 幸 藤 曲 学 早 Ш 蓁之助 本 林 六 郎 幸 石 庭 山 望 月 和 明 雄 藤 原 庿 Ш 伊 藤 健二郎 野 沢 英 雄 山谷 晧 榮 \equiv 袖 良 次 寬 皆 Ш 宏 田 兼 好 宮 幸 夫 Л 鳥 敏 弥 悦 山 田 雄 宮 H 59回S26年 吉 JII 篤 相川義 信 吉 Ш Ϋ́ 雄 久 吉 \blacksquare 吾 実 渡 辺 初 男 善 渡 初 溢 造 60 @ S 27 年 井 海 孝 滋 実 五十嵐 邦 五十嵐 哲 五十嵐 弘 夫 次 伊 狩 二喜里 厚 鉄 夫 哲 池 Ш 瑞 石 紀一郎 俊 黒 忠 男 士 泉 精 司 Ш 素吉郎 市 曹 山 Ż 郎 入 夫 Ŀ. 杉 之 内 H 直 湍 弥 大 # 忠 ф 久 大 田 英 男 繁 樹 窗 村 嘉 志 斑 夫 小 III 秋 宔 佳一郎 奥 Ш 達 也 夏 樹 駸 落 合 久 甲 斐 佐智男 和 加賀田 雄 實 德 笠 原 功 昭八郎 片 商 眞 虫 男 金 山 常 吉 晴 \blacksquare 鐡 裕 神 H 夫 能 谷 忍 明 正 司 貞 熊 登 夫 倉 重 夫 熊 \mathbf{H} 彰 舳 旌 玄 間 和 男 小 池 健 治 庿 小 石 光 夫 道 夫 小 小 小 林 庄一郎 圭 次 小 林 進一郎 小 小 ılı Th 吉 雄 齌 木 守 雄 彦 齋 藤 卓 史 行 藤 邦 甫 斉 夫 田 茂 博 佐々木 城 志 致 佐 男 悌 清 水 作 杉 野 圖 懴 頁 杉 教 山 城 光 弘 橋 髙 篤 生. 髙 橋 栄 明 夫 辺 \mathbf{H} 文 玉 木 夫 忠 田 村 和 郎 山 﨑 典 夫 岸 野 健 波田野 松 重 昇二郎 戸 Ш 正 弘 豊 小 嶋 芳 郎 浜 田 正 昭 種 徳 山 田 简 健 田 浩

次 里 見 義 泰

渡 辺 欣

綿井兵衛

白 川

保